

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 社会学科

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(社会学)								ディプロマ・ポリシー(DP)									
									DP1. 専門性			DP2. 学際性		DP3. 汎用性				
									専門知識	探求方法	現場応用	多様共生	社会自覚	論理批判	情報権利	対話協働	語学読解	
大区分	中区分	小区分	必修選択	科目NO	授業科目	単位	開講種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d	
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの人間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。							○	○	○	
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多様な膨大なデータの利活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎的知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目標とします。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。								○		
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。								○		
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1101	英語コミュニケーション	2	演習	日常生活および自身の経験や考えについて英語で述べる能力を養う。挨拶、要求、承諾、助言などの基本的なコミュニケーションを図るためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることを目指す。また、客観的な指標に基づいて、自身の英語力を把握する。									○	○
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG2101	英語演習	1	演習	基本的な文法事項と語彙を中心に、英語の基礎的能力を充実させる。基礎的な語彙力や文法力を習得する。TOEICで500点以上を取得する。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1301	基礎英語A	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1302	基礎英語B	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。										○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2301	基礎英語C	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1303	中級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1304	中級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。										○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2302	中級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。										○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2303	中級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1305	上級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。										○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1306	上級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。										○

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d		
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2304	上級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。										○	
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2305	上級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。											○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1307	総合英語ⅠA	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。											○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2306	総合英語ⅠB	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。											○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2307	総合英語ⅠC	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。											○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1308	総合英語ⅡA	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。											○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2308	総合英語ⅡB	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。											○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2309	総合英語ⅡC	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。											○
教養基礎科目	英語	3年次	選択	LAEG3301	総合英語Ⅲ	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を発展させ、さらに高度な英語											○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1309	ESPⅠ(留学)	2	演習	これまでに身につけてきた英語力を基礎とし、留学に必要な知識と英語力を身につける。										○	○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1310	ESPⅡ(地域)	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語運用能力を身につける。										○	○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2310	アカデミックイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、アカデミックな場面を想定した高度な英語力を身につける。									○		○
教養基礎科目	英語	3年次	選択	LAEG3302	ビジネスイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、ビジネスの場面を想定した高度な英語力を身につける。									○		○
教養基礎科目	英語	1~2	選択	LAEG1311	英語インテンシブA	2	演習	留学に必要な基本的な英語のスキル(英語でのプレゼンテーションやレポート作成)を身につけ、実際に(語学)留学した際に現地の語学学校での英語の勉強についていけるように準備をする											○
教養基礎科目	英語	1~2	選択	LAEG1312	英語インテンシブB	2	演習	英語の正しい発音や音のつながり、短縮といった法則を学ぶことで、リスニング力向上を目指す。											○
教養基礎科目	英語	1~2	選択	LAEG1313	英語インテンシブC	2	演習												○
教養基礎科目	英語	1~2	選択	LAEG1314	英語インテンシブD	2	演習												○
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1315	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。				○	○					○	○
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1316	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。				○	○					○	○
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1101	初修外国語入門Ⅰ	1	演習	外国語の発音、語彙、文法の基本的な知識を学習し、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力を獲得する。授業では社会と文化に関するトピックを取り上げ、異文化理解と外国語学習を融合させる。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の外国語の潜在能力が十分に引き出されるように配慮する。											○
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1102	初修外国語入門Ⅱ	1	演習	異文化理解を前提とした外国語学習を進め、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、知識と能力を実用的レベルに引き上げることを目標とする。											○
教養基礎科目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1301	初修外国語Ⅰ	2	演習	初修外国語入門Ⅰ・Ⅱを学習したことを前提にして、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰでは、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。											○
教養基礎科目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1302	初修外国語Ⅱ	2	演習	初修外国語Ⅰまで学習を進めた学生を対象に、引き続き、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰと同様に、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。											○

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d	
教養基礎科目	初修外国語	2年次	選択	LAF2301	初修外国語Ⅲ	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、これまで学習した初修外国語の基礎を確実なものとしうえて、より総合的に各国語を学んでいくことになる。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。									○	
教養基礎科目	初修外国語	2年次	選択	LAF2302	初修外国語Ⅳ	2	演習	初修外国語のⅢまでで習得した外国語の知識と能力をもとに、実践的な語学力の獲得を目標に各国語とその言語圏についてさらに学習を進める。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。										○
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1301	健康体育実技Ⅰ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。										○
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1302	健康体育実技Ⅱ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。										○
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1303	健康体育演習	1	演習	運動と健康などとの関係をより深く理解し、健康な生活を送る方法を身に付けるために、健康科学的な知見を修得し、健康づくりに必要な実践力を高めることを目標とする。										○
教養基礎科目	キャリアデザイン	1年次	必修	LACD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生生活3つの柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。生活と学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。				○	○				○	
教養展開科目	教養領域A (人文・社会科学)	1~3	選択	LADH1301	日本国憲法	2	講義	①日本国憲法の基本原則である国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について理解できるようになる。 ②身近な問題や時事問題を憲法の観点から考えることができるようになる。 ③主権者として国家に対してどのように向き合うかを考えることができるようになる。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理科学の一面を理解できるようになる。(2)数学を専攻としない学生の素養として、数理科学の考え方の一端を理解できるようになる。の何れかが達成されることを目標とする。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べる力を学ぶ。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学的視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようになる。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切なる化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を持てるようになる。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてマイクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもって適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育学への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身に付ける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関係する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようになる。我々が生活している環境がどのようなメカニズムで作り出されているものか、その科学的背景への興味・関心を抱くきっかけを得る。	○			○	○	○				
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化について、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	○			○	○	○				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d	
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持てるように涵養することを目的とする。	○			○	○	○				
教養展開科目	学際領域A(地域志向科目)	1~3	選必	LAI A0000	<各科目>		講義、演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	○			○	○	○				
教養展開科目	学際領域B	1~3	選択	LAIB0000	<各科目>		講義、演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	○			○	○	○				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1201	人文社会科学の課題と探究Ⅰ	2	講	「パフォーマンス」という概念を通じて、社会と言語文化の実態を多角的な視点から捕捉し分析する能力を養う。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1202	人文社会科学の課題と探究Ⅱ	2	講	1. 社会科学のうち、経済学・経営学、法学・政治学の基礎的・専門的・総合的知識を身につけること。 2. 経済学・経営学、法学・政治学における多様な問題の所在を認識したうえで、現代社会がそれらの課題をどのように克服しようとしているかという実践的な理解をすること。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1203	現代社会の変容とキャリア形成	2	講	主体的にキャリアを切り拓くために、さまざまな仕事人の具体例を学びながら、学生生活における具体的な取り組みと目標を決め、充実した人生を構築するための力を養う。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1204	地域社会と企業活動	2	講	静岡経済同友会は、企業経営者の立場から、政策提言を通して地域経済の進歩と安定に寄与することを目的とする、非営利の提言団体です。本連携講座では、次の地域社会・地域経済を担う世代である、静岡大学の学生に向けて： ①企業経営という視点を通じ、地域経済の実態についての理解を図る ②地域社会の現状と未来について新たな視点を提示し、関心と問題意識を喚起する ③多様な業種・職種に触れる機会を提供し、将来のキャリア選択の幅を広げる ④創業や社内起業の事例を通じ、起業的意識を持つ学生の意識啓発を図ることを目的とします。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1205	現代社会と経済	2	講	現代の様々な政策課題のエッセンスに触れることにより、現代経済に対する受講生の問題関心を養う。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1206	現代社会と企業	2	講	現代の経済社会において重要な位置を占める「企業」について様々な観点から理解する。企業活動がグローバルに展開してきている現在、その経済・社会・環境などに与える影響も大きなものとなっている。大学1年生の時点では、未だ企業や経済について漠然としたイメージしか持っていないかもしれないが、これらをより明確かつ学問的に理解する基礎をつくることをめざす。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1207	政治学概論	2	講	政治学の基本的知識について理解し、今日の政治的諸問題について考える手がかりを得る。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1208	多元的共生社会論	2	講	人や集団間の関係性に関わる多元的な側面—困難や可能性、その複雑さ—に焦点を当て、私たちが生きるこの社会と人間の在り様をより深く理解し、あるべきオルタナティブな共生社会のビジョンを指向できることを目標とする。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1209	地域創造文化論	2	講	ジェンダーの視点から、地域の歴史・文化・文学・言語・民俗をみつめることで、現代社会をより深く考える。また、物語文学を読みながら、平安時代の女性にとつての教養や品格、あるいは恋愛・成人・結婚・死といったライフイベントがどんなものであったかを理解する。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1210	地域社会の言語文化	2	講	【前半】ドイツ語圏の言語文化にアプローチする際の基礎的な視点に触れる。 【後半】専門とは無関係でも、この機会に、身近な日本語についてちょっと考えてみる。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必		地域社会と新聞	2	講		0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1213	地域社会と歴史	2	講	静岡を中心とする地域の歴史を、日本史や世界史の流れの中に置き、静岡をより大きな世界との関連で理解します。	0	0	0	50	50	0	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1214	国際日本学基礎Ⅰ	2	講	Students will develop an understanding of features of Japanese history, society, and culture from a broad perspective and develop a sense of what aspects of Japanese society and culture need explaining and how to explain them.	0	0	20	20	20	0	0	20	20	20
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1215	国際日本学基礎Ⅱ	2	講	Students will develop an understanding of Japanese law, politics, and economy.	0	0	20	20	20	0	0	20	20	20
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1309	海外研修Ⅰ	1	実		0	0	20	20	20	0	0	20	20	20

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選必	HSXX1310	海外研修Ⅱ	1	実		0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選必	HSXX1311	海外研修Ⅲ	2	実		0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選必	HSXX1312	海外研修Ⅳ	2	実		0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選必	HSXX1313	海外研修Ⅴ	4	実		0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1301	地域メディア論Ⅰ	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。	0	0	30	20	30	10	10	0	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1302	地域メディア論Ⅱ	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。	0	0	30	20	30	10	10	0	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1303	インターンシップⅠ	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	0	0	20	10	30	10	10	20	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1304	インターンシップⅡ	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	0	0	20	10	30	10	10	20	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1305	国際日本学基礎演習Ⅰ	2	演	To improve overall English ability; writing, reading, listening, and speaking; to develop the ability to talk about Japan and explain Japan in an international setting; to improve the ability to function in an all-English academic setting.	0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1306	国際日本学基礎演習Ⅱ	2	演	To improve participants overall international general and business English communication skills through an organic practicum seminar approach which will require students to write, read, listen, speak, think and analyse in English about bringing a business, product or service idea to their stakeholders' attention.	0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1307	国際日本学演習Ⅰ	2	演	The purpose of this course is to understand topics, problems and changes observed in society, economy and culture of Japan in the era of globalization, and then to discuss them in the comparison with different countries.	0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1308	国際日本学演習Ⅱ	2	演	To enhance the ability of students to discuss major topics concerning nature, society and the environment, through the use of the English language, while also developing critical thought and debate skills.	0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	社会学科・学科共通	1年次	選択	HSSX1301	フィールドワーク基礎演習	2	演	「フィールドワーク」の体験を通して、社会学科専門教育を受けるにあたっての基礎を身につける。	0	10	20	10	10	20	10	10	10
専門科目	社会学科・学科共通	1年次	選択	HSSX1302	統計・データ解析Ⅰ(心理学統計法Ⅰ)	2	講	この授業では、社会統計学、心理統計学のなかの「記述統計」について学びます。記述統計は統計学のなかの重要な基礎を提供するので、計算の方法から図表・レポートの読み方について基礎から丁寧に学んでいきます。そして、将来、レポートや卒業論文での調査分析を行なうための基本的な技術を身につけます。	0	50	10	0	0	20	20	0	0
専門科目	社会学科・学科共通	2年次	選択	HSSX2301	統計・データ解析Ⅱ(心理学統計法Ⅱ)	2	演	講義と(現実もしくは仮想の)データ処理実習を通して、推測統計を中心に統計学の基礎知識および心理学等の社会科学で用いられるデータの収集・分析にかかる統計手法について習得する。具体的には、①記述統計、②変数の変換、③測定値と構成概念、について復習した後、④推測統計の基本的な考え方、手法等を習得し、併せてその応用力の基礎を得る。	0	50	10	0	0	20	20	0	0
専門科目	社会学科・学科共通	2年次	選択	HSSX2302	人文地理学	2	講	地理学の主要分野である「人文地理学」は、自然環境と人間生活の社会現象との関連性を世界の諸地域で明らかにする学問である。本講義は地域の性格、地域問題を的確にとらえる力を養うことを目標としている。	30	30	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・学科共通	2年次	選択	HSSX2303	自然地理学	2	講	私たちが暮らす日本列島の成り立ちや、自然環境を理解することを目標とする。また、景観からその場の成り立ちや、起こりうる現象を洞察する力を身につける。	30	30	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・学科共通	2年次	選択	HSSX2304	地誌学	2	講	地誌学は地理学の二大分野の一つで、系統地理学(自然地理学・人文地理学)と対し、地域を総合的に明らかにする学問である。この講義では地域の性格を的確にとらえる力を養うことを目標とする。	30	30	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・学科共通	2年次	選択	HSSX2305	Social and Human Studies	2	演	The goals of this course are to be able to understand and explain basic knowledge about various disciplines in social and human studies in English.	0	0	20	20	20	0	0	20	20
専門科目	社会学科・学科共通	3年次	必修	HSSX3101	研究演習Ⅰ	2	演	専門分野の知識と探究方法を用いて、多様な人間・社会のあり方について深く理解しつつ、社会に貢献するための課題解決能力を修得した成果としての卒業論文への展望を確立する。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	10	20	10	10	10	10	10	10	10

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・学科共通	3年次	必修	HSSX3102	研究演習Ⅱ	2	演	専門分野の知識と探究方法を用いて、多様な人間・社会のあり方について深く理解しつづつ、社会に貢献するための課題解決能力を修得した成果としての卒業論文への展望を確立する。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	10	20	10	10	10	10	10	10	10
専門科目	社会学科・学科共通	4年次	必修	HSSX4101	卒業演習Ⅰ	2	演	専門分野の知識と探究方法を用いて、多様な人間・社会のあり方について深く理解しつづつ、社会に貢献するための課題解決能力を修得した成果として、自らが設定した課題に取り組み卒業論文を完成させる。また、そのために必要となる論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を高め、具体的課題の解決に即して用いることができるようになる。	10	20	10	10	10	10	10	10	10
専門科目	社会学科・学科共通	4年次	必修	HSSX4102	卒業演習Ⅱ	2	演	専門分野の知識と探究方法を用いて、多様な人間・社会のあり方について深く理解しつづつ、社会に貢献するための課題解決能力を修得した成果として、自らが設定した課題に取り組み卒業論文を完成させる。また、そのために必要となる論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を高め、具体的課題の解決に即して用いることができるようになる。	10	20	10	10	10	10	10	10	10
専門科目	社会学科・学科共通	4年次	必修	HSSX4103	卒業論文	8	演	-	20	20	20	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・人間学	1年次	選必	HSSA1201	人間学概論	2	講	人間・社会について、歴史・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できるようなること。	40	20	0	10	10	10	0	0	10
専門科目	社会学科・人間学	1年次	選択	HSSA1301	哲学概論	2	講	「哲学」という言葉は往々にして「こむずかしい」「わけのわからない」ということを意味します。しかし哲学は私たちが当然視している—しかし決して自明ではない—前提を疑う学問であり、その意味ではとても身近な学問です。この講義では、哲学者たちがどのような問題をどのように考えてきたのかを理解するとともに、批判的かつ論理的な思考力を養うことを目的とします。	30	30	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2203	哲学の調査と探求Ⅰ	1	実	学部における人間学コースの専門教育の達成度を、共同研究調査の実施を通じて確認し、その成果を共同で発表し共有する。	0	25	5	0	0	15	10	25	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2204	哲学の調査と探求Ⅱ	1	実	学部における人間学コースの専門教育の達成度を、共同研究調査の実施を通じて確認し、その成果を共同で発表し共有する。	0	25	5	0	0	15	10	25	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2205	応用倫理学実習Ⅰ	1	実	学部における人間学コースの専門教育の達成度を、共同研究調査の実施を通じて確認し、その成果を共同で発表し共有する。	0	25	5	0	0	15	10	25	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2206	応用倫理学実習Ⅱ	1	実	学部における人間学コースの専門教育の達成度を、共同研究調査の実施を通じて確認し、その成果を共同で発表し共有する。	0	25	5	0	0	15	10	25	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2207	哲学・倫理学基礎演習Ⅰ	2	演		0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2208	哲学・倫理学基礎演習Ⅱ	2	演		0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2209	哲学・倫理学応用演習Ⅰ	2	演		0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選必	HSSA2210	哲学・倫理学応用演習Ⅱ	2	演		0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2302	西洋思想史	2	講	哲学の知識と探究方法を身につけることを通じて、人間・社会・自然の多様性とそこに潜む問題への理解を深める。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2303	日本宗教思想	2	講	日本の各時代の主要な仏教文献の読解を通して、多様な仏教思想についての理解を深めると共に、文献から思想を読み解く経験を積むことを目標とする。	70	20	0	10	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2304	倫理学基礎論	2	講	①倫理学の中心領域であるメタ倫理学および規範倫理学の主要学説を学ぶ。 ②これを通じて、日常的に交わされる議論の前提を問い直しながら、筋道だてて考察する能力を身につける	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2306	日本思想概説	2	講	文献の読解を通じて日本の神道・仏教・儒教の思想を学び、世界や人間についての多様な見方や考え方に触れる。	70	20	0	10	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2308	ギリシア語Ⅰ	2	講	古代ギリシア語の基礎を修得し、人間や社会の多様性への理解を深める。	60	10	0	10	0	0	0	0	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2309	ギリシア語Ⅱ	2	講	古代ギリシア語を修得することを通じて、人間と社会への理解を深める。	50	10	0	10	0	0	0	0	30
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2310	ラテン語Ⅰ	2	講	ラテン語の基礎を修得し、人間や社会の多様性への理解を深める。	60	10	0	10	0	0	0	0	20
専門科目	社会学科・人間学	2年次	選択	HSSA2311	ラテン語Ⅱ	2	講	ラテン語を修得することを通じて、人間と社会への理解を深める。	50	10	0	10	0	0	0	0	30
専門科目	社会学科・社会学	1年次	選必	HSSS1201	社会学概論	2	講	人間・社会について、歴史・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できるようなること。	40	20	0	10	10	10	0	0	10
専門科目	社会学科・社会学	1年次	選択	HSSS1301	社会調査入門	2	講	地域社会の課題を発見するための技法であり、社会学、心理学、文化人類学などの研究手法である社会調査に関する基礎的なリテラシーを身につける。	0	60	0	0	0	20	10	10	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2201	社会学基礎演習Ⅰ	2	演	多様な人間・社会について、歴史・民族・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できるようになること。	30	20	10	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2202	社会学基礎演習Ⅱ	2	演	多様な人間・社会について、歴史・民族・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できるようになること。	30	20	10	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2203	社会学応用演習Ⅰ	2	演	各専門分野で蓄積された知識と探究方法を身につけつつ、論理的思考能力、討論を十全に行える対人協働能力、コミュニケーション能力を高める。	30	20	10	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2204	社会学応用演習Ⅱ	2	演	各専門分野で蓄積された知識と探究方法を身につけつつ、論理的思考能力、討論を十全に行える対人協働能力、コミュニケーション能力を高める。	30	20	10	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2205	質的調査法演習Ⅰ	2	演	社会学分野で蓄積された探究方法を身につけ、それを地域社会や職場などの現場で、課題を見出しその解決に向けて活用できる力を修得する。	10	40	10	0	10	10	10	10	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2206	質的調査法演習Ⅱ	2	演	社会学分野で蓄積された探究方法を身につけ、それを地域社会や職場などの現場で、課題を見出しその解決に向けて活用できる力を修得する。	10	40	10	0	10	10	10	10	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2207	計量社会学演習	2	演	社会学・社会学で広く用いられる回帰分析を中心に、多変量解析の基礎を解説し、演習を通じてデータ分析手法を習得する。また、応用事例の読解を通じてリサーチ・リテラシー（調査データの分析結果を正しく読み解く能力）を身につける。	0	50	10	0	0	20	20	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2208	量的調査法演習Ⅰ	2	演	調査票（質問紙）を用いる量的調査の一連の過程について学習する。調査手法は、実際に体験しないと理解できないことが多いため、グループワークやディスカッションを交えて調査の過程を学び、調査手法および調査リテラシーを習得することを目標とする。	30	40	0	0	10	10	10	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2209	量的調査法演習Ⅱ	2	演	調査票（質問紙）を用いた量的調査について、実習を通してその技法を習得することで、情報リテラシー、調査リテラシー（調査データの読み解き能力）、論理的思考力を涵養することを目的とする。	10	30	10	0	0	15	10	10	15
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選必	HSS2210	量的調査法演習Ⅲ	2	演	質問紙を用いた統計調査について、実習を通してその技法を習得する。実際の社会調査データを統計パッケージ（Stata）を用いて分析し、仮説検証を行い、調査報告書を作成する。	10	30	10	0	0	15	10	10	15
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2301	社会学基礎理論Ⅰ	2	講	本講義では、戦後映画（おもに終戦～1970年代）などを多く取り上げ、関連する社会史・文化史も解説しながら、近現代のメディア文化を歴史社会学の視点から読み解いていく。なお、本講義では現代の事象のみならず、戦後のメディア史・世論史も多く取り上げる。現代は現代によってのみ見えるのではなく、過去との対比によって見えるものも少なくないためである。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2302	社会学基礎理論Ⅱ	2	講	本講義では、戦後映画（おもに終戦～1970年代）などを多く取り上げ、関連する社会史・文化史も解説しながら、近現代のメディア文化を歴史社会学の視点から読み解いていく。なお、本講義では現代の事象のみならず、戦後のメディア史・世論史も多く取り上げる。現代は現代によってのみ見えるのではなく、過去との対比によって見えるものも少なくないためである。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2303	環境共生と地域の社会学	2	講	地域における自然環境と人間の共生のあり方について、環境社会学の観点からどのように理解するか、合意形成のあり方も含め、必要な知識、認識枠組みを習得し、それを用いて、具体的な事例について分析できるようになる。	40	10	0	20	10	10	0	10	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2304	家族とジェンダーの社会学	2	講	家族・ジェンダーという切り口から、社会の制度、文化を理解する能力を身につけることを目指します。データを解釈・分析し、論理的に考え、社会学の探求方法を身につける基礎力を養います。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2305	地域社会と福祉	2	講	2018年から改正社会福祉法に基づき、「地域共生社会」我が事、丸ごと」の必要性が強調されている文脈を押さえつつ、地域福祉・社会福祉をめぐる現象を社会的にとらえる見方を身につける。そして、国、自治体、地域社会、民間組織、専門職、ボランティアなど福祉に関わるアクター間の連携を構想し、制度・政策的な考えを持つことを目標とする。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2306	グローバル化の社会学	2	講	この授業では、グローバル化と私たちの生活や人生がどのように関わっているか、社会学の観点から学びます。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2307	地域社会学	2	講	地域社会学における基礎知識（キーワード）を学び、地域社会の様々な諸問題・諸課題に関して、フィールドワークなどの関わりを通して課題解決に繋がっている先行事例や諸課題についての知見を深める。そして、地域社会における諸現象を社会的にとらえることができるようになることを目標とする。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSS2308	教育現象の社会学	2	講	人間・社会について、歴史・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができること。そして、あるべき社会を構想するために市民的自覚と共生への指向性を高めることを重視します。	60	10	0	10	10	10	0	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSSS2309	自己と関係の社会学	2	講	人間・社会について、歴史・文化・制度といった様々な条件を考慮し、深く理解することができ、その理解をもとに地域社会や職場などの現場で、課題を見出しその解決に向けて活用できる力を修得すること。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSSS2310	仕事の社会学	2	講	社会階層論を軸にして、産業・労働社会学、教育社会学、家族社会学の成果も取り入れながら、仕事・働くことと社会的不平等についての社会学的なものの考え方を身につける。また、さまざまな実証研究の知見を読み解くことで、リサーチ・リテラシー（調査データを適切に読み解く力）を涵養することを副次的な目標とする。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSSS2311	男女共同参画論	2	講	男女共同参画に関する基本的な考え方と知識を文献から身につける。地域の男女共同参画取組に関する情報を、自ら集め、多面的に考える。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・社会学	2年次	選択	HSSS2312	地域連携論	2	講	本授業では、地域連携・地域貢献に関する種々のプロジェクトや様々な取り組み事例を紹介しながら、地域—大学連携・協働を生みだすための具体的方策を学ぶことを目的とする。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	1年次	選必	HSSP1201	心理学概論	2	講	心理学の知識と探究方法の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間の心のあり方について深く理解し、併せて共生への志向を高める。	40	20	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	1年次	選必	HSSP1202	臨床心理学概論	2	講	臨床心理学の知識と探究方法の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間の心のあり方と対人援助について深く理解し、併せて共生への志向を高める。	40	20	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	1年次	選必	HSSP1203	社会心理学概論	2	講	社会心理学に関する主要な知見の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間の心のあり方について深く理解しつつ、共生への志向を高める。また、そのために必要な論理的思考力と情報リテラシーを修得する。	40	20	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2201	社会心理学演習Ⅰ	2	演	論文講読演習を通じて社会心理学の基本的知識と探究方法を身につけ、それを地域社会や職場などの現場で活用できる力を修得する。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2202	社会心理学演習Ⅱ	2	演	論文講読演習を通じて社会心理学の基本的知識と探究方法を身につけ、それを地域社会や職場などの現場で活用できる力を修得する。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2203	臨床心理学演習Ⅰ	2	演	論文講読演習を通じて、心理学の研究法を具体的に理解し、研究実践に必要な知識・能力を身につける。併せて論文を批判的に読み込む力を涵養すると共に、文献資料を検索し、臨床および研究に必要な情報を収集する力を修得する。	0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2204	臨床心理学演習Ⅱ	2	演	論文講読演習を通じて、心理学の研究法を具体的に理解し、研究実践に必要な知識・能力を身につける。併せて論文を批判的に読み込む力を涵養すると共に、文献資料を検索し、臨床および研究に必要な情報を収集する力を修得する。	0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2205	心理学研究法Ⅰ	2	実	心理学研究法の基本的な知識や考え方を理解し、論理的思考力、問題発見力、課題解決力を高めるとともに、数量的研究法や論文の検索、レビューの実習を通じて、情報リテラシーを高め、質的研究法や報告書作成の共同作業等を通じて、協働的対人能力と対話力、ならびに、多様な人間を深く理解し共生への志向を尊重する力を高める。	0	50	20	0	0	10	10	10	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2206	心理学実験	2	実	心理学研究法の基礎としての実験研究法の知識と探究方法の学びを通じて、多様な人間の心のあり方について深く理解しつつ、社会に貢献するための課題解決能力を修得し、心理学の一連の研究プロセスを自分で行えるようになる。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	0	50	20	0	0	10	10	10	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2207	神経・生理心理学	2	講	大脳生理学および知覚・認知・感情・行動などの精神活動と脳の働きとの関係について理解する。さらに脳損傷によって生じる認知・行動・感情の障害について理解し、人間の脳機能と心理学的神経科学的メカニズムについて説明できる。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2208	知覚・認知心理学	1	講	知覚、記憶、思考、言語のメカニズムおよびそれらの障害についての認知心理学の基本的な知識、研究の方法論、およびその応用について理解する。基本的な用語を説明し、それを用いて認知過程の概略を論じ、障害など人の多様性とその背景を理解し、寛容と共生への志向を尊重しつつ、現実の社会的問題の考察にそれらの知識を適用できるようにする。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2209	学習・言語心理学	1	講		50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選必	HSSP2210	社会・集団・家族心理学	2	講	社会心理学の知識と探求方法の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間の心のあり方について深く理解しつつ、共生への志向を高める。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2301	感情・人格心理学	2	講	感情・人格心理学の知識と探究方法の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間の心のあり方と対人援助について深く理解し、併せて共生への志向を高める。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2302	異常心理学（障害者・障害児心理学Ⅰ）	1	講	心理学、精神保健福祉学の領域における専門的知識と探究方法の学びを通じて、さまざまな条件における多様な人間のあり方について深く理解しつつ、他者への肯定的な関心と共生への志向を高め、協働的対人関係能力の基礎を、ことに、人権意識と共生を基礎とする市民としての責任と人を理解する態度の基盤を獲得する。	40	20	0	20	20	0	0	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2303	障害児心理学(障害者・障害児心理学Ⅱ)	1	講	人間の生涯発達を概観し、人間全体の発達の様相を理解することを目指します。特に、何らかの要因により通常のものとは異なっている状況、つまり発達の遅れや障害、不全などについての知識を得ることを目標にする。	40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2304	発達心理学	2	講		50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2305	心理的アセスメント	2	講		50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2306	心理学的支援法	2	講		50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2307	コミュニティ心理学	1	講		40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2308	健康・医療心理学	1	講		40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2309	発達臨床心理学(福祉心理学Ⅰ)	1	講	人間の生涯発達を概観し、人間全体の発達の様相を理解することを目指します。特に、何らかの要因により通常のものとは異なっている状況、つまり発達の遅れや障害、不全などについての知識を得ることを目標にする。	40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2310	障害・福祉心理学(福祉心理学Ⅱ)	1	講	心理学、精神保健福祉学の領域における専門的知識と探究方法の学びを通して、さまざまな条件における多様な人間のあり方について深く理解しつづ、他者への肯定的な関心と共生への志向を高め、協働的対人関係能力の基礎を、ことに、人権意識と共生を基礎とする市民としての責任と人を理解する態度の基盤を獲得する。	40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2311	教育・学校心理学	2	講	学校心理学の理論と技法に関する基礎知識を身につけ、学校現場において児童生徒が抱えるさまざまな問題に対して学校心理学的視点からの援助を検討することができるようになる。	40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2312	司法・犯罪心理学	1	講	犯罪・非行、犯罪被害、家事事件および、司法・犯罪分野での心理支援の基本的な知識、研究の方法論、およびその応用について理解する。基本的な用語を説明し、それを用いて人間の逸脱行動の概略を論じ、人と社会の多様性と其の背景を理解し、寛容と共生への志向を尊重しつづ、現代社会が家庭内の紛争や犯罪にどう向き合っているのか考察できるようにする。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2313	産業・組織心理学	1	講		50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2314	精神疾患とその治療	2	講		40	10	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2315	公認心理士の職責	1	講	公認心理士の職責と、秘密保持をはじめとした人権と倫理の問題について基本的な事項を理解し、現場の課題を発見し解説するために専門的な知識や技能を応用するための素地を構築する。	10	0	40	0	40	0	10	0	0
専門科目	社会学科・心理学	2年次	選択	HSSP2316	関係行政論	1	講	公認心理士の活動にかかる法規等についての基本的な知識を習得し、人権および多様性への寛容と共生の志向の観点から、法制度の趣旨と今後必要とされる改正の論点を把握できるようにする。	20	0	40	10	10	10	10	0	0
専門科目	社会学科・心理学	3年次	選必	HSSP3201	心理学研究法Ⅱ	2	実	心理学の知識と探究方法を用いて、多様な人間の心のあり方について深く理解しつづ、社会に貢献するための課題解決能力の一環としての質問紙調査法を修得する。また、そのために必要な論理的思考力、情報リテラシー、協働的対人能力を修得する。	0	50	20	0	0	10	10	10	0
専門科目	社会学科・心理学	3年次	選必	HSSP3202	心理学研究法Ⅲ	2	実		0	30	20	10	10	10	10	10	0
専門科目	社会学科・心理学	3年次	選必	HSSP3203	心理演習	2	演	公認心理師としての実践活動にかかる文献資料の検討を含む演習を通じて、人権および多様性への寛容と共生の志向の観点から、実務と現場での連携の実際の概要を把握できるようにする。	0	10	50	10	10	0	10	10	0
専門科目	社会学科・心理学	4年次	選必	HSSP4201	心理実習	3	実	公認心理師としての実践活動にかかる現場の見学等の実習を通じて、人権および多様性への寛容と共生の志向の観点から、実務と現場での連携の実際の具体像を把握できるようにする。	0	0	60	10	10	0	10	10	0
専門科目	社会学科・文化人類学	1年次	選必	HSSC1201	文化人類学概論	2	講	文化人類学の基礎理論とその歴史的理解を通して、文化人類学的な専門知識や問題の探求方法を習得し、論理的思考能力を養う。	40	20	0	20	10	10	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2201	文化人類学調査法Ⅰ	2	演	文化人類学のもっとも基本的な資料収集法であるフィールドワークに関する基礎的な知識と技術について、学生主体の研究発表やレポート作成を通じて学ぶ。	0	20	15	0	0	20	15	15	15
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2202	文化人類学調査法Ⅱ	2	演	文化人類学のもっとも基本的な資料収集法であるフィールドワークに関する基礎的な知識と技術について、学生主体の研究発表やレポート作成を通じて学ぶ。	0	20	15	0	0	20	15	15	15

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2203	文化人類学基礎演習Ⅰ	2	演		0	25	10	0	0	20	10	15	20
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2204	文化人類学基礎演習Ⅱ	2	演		0	25	10	0	0	20	10	15	20
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2205	文化人類学応用演習Ⅰ	2	演		0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選必	HSSC2206	文化人類学応用演習Ⅱ	2	演		0	20	10	0	0	20	10	10	30
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2303	民族文化論Ⅰ	2	講	ユーラシアにおける遊牧民諸集団の歴史と現状、遊牧文明の実態について認識を深め、とりわけ日本と歴史的関係の深いモンゴルとの交流史を再検討すること。	30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2304	民族文化論Ⅱ	2	講		30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2307	現代文化論Ⅰ	2	講	文化人類学的な議論を通して、音楽をめぐる今日の状況を理解し、他者共生を社会を生きる一員としての自覚を持ち、そこから課題を立て考える能力を身につける。	25	20	0	30	25	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2308	現代文化論Ⅱ	2	講	文化人類学的な議論を通して、宗教をめぐる今日の状況を理解し、他者共生を社会を生きる一員として考える能力を身につける。	25	20	0	30	25	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2309	地域社会論Ⅰ	2	講	①文化人類学で地域社会を読み解く際、どのようなテーマで分析することができるかを中国社会を事例に学び、論理的思考力、問題発見力、課題解決力を養う。②異文化にまなざしを向けることで自文化を相対化し、他者理解、多文化共生のために必要なものの見方、考え方を身につける。	30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	2年次	選択	HSSC2310	地域社会論Ⅱ	2	講	①文化人類学で地域社会を読み解く際、どのようなテーマで分析することができるかを具体例から学び、論理的思考力、問題発見力、課題解決力を養う。②異文化にまなざしを向けることで自文化を相対化し、他者理解、多文化共生のために必要なものの見方、考え方を身につける。	30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・文化人類学	3年次	選必	HSSC3201	フィールドワーク実習Ⅰ	1	実	文化人類学のもっとも基本的な資料収集法であるフィールドワーク(現地調査)を実際に体験し、その技法を習得する。調査地に一定期間滞在し、対面での聞き取り調査や参与観察の実施を通じて、人々の暮らし、それを取り巻く社会の様相について深く理解する。	0	20	15	0	0	20	15	15	15
専門科目	社会学科・文化人類学	3年次	選必	HSSC3202	フィールドワーク実習Ⅱ	1	実	文化人類学のもっとも基本的な資料収集法であるフィールドワーク(現地調査)を実際に体験し、その技法を習得する。調査地に一定期間滞在し、対面での聞き取り調査や参与観察の実施を通じて、人々の暮らし、それを取り巻く社会の様相について深く理解する。	0	15	15	0	0	20	15	15	20
専門科目	社会学科・歴史学	1年次	選必	HSSH1201	歴史学概論	2	講	大学で学ぶ歴史学の基礎を認識し、テーマ選択や史料の多様性を理解する。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	1年次	選択	HSSH1301	日本史概論	2	講	多様な人間・社会について、歴史・民族・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できる態度を身につける。	30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	1年次	選択	HSSH1302	外国史概論	2	講	世界の諸地域の歴史的展開を、ヨーロッパと東アジアを中心に検討し、その特質や現代的課題について理解を深める。	40	20	10	10	10	10	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	1年次	選択	HSSH1303	考古学概論	2	講	考古学がどのような学問かを理解し、遺跡・遺構・遺物からその内容を考えるとともに研究法、調査法について理解する。	30	50	0	10	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2201	日本史基礎演習Ⅰ	2	演	日本史分野の学習入門にあたり、日本史学に関わる優れた学術論文の読解力を養い、幅広い知識を習得して学びの作法を身につけることを目標としている。毎回課題を抱えたハードな演習であるが、達成した時の充実感、大学で学ぶことの喜びと自信をもたせることにつながるはずである。	0	30	0	0	0	20	10	20	20
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2202	日本史基礎演習Ⅱ	2	演	・代表的な日本史史料の基本的な読み方や、その内容を正確に解釈するため、必要とされる知識や方法論について学ぶ。 ・代表的な日本史史料について、当時の時代背景などを考慮し、深く理解することができる。	10	30	0	10	0	20	0	20	10
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2203	世界史基礎演習Ⅰ	2	演	古代から18世紀に至る特定の国や地域、事件を選び、各報告によって、世界が緊密な関係を取り結ぶ様子を理解できるようにします。対象は、西洋史に限らず、日本史やアジア史も含まれます。受講者は、自分の関心あるテーマを発表し、レポートにまとめ、歴史的考察を深めることができます。後半部では、入門的な英文を講読し、英語読解力を高めます。	0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2204	世界史基礎演習Ⅱ	2	演	(1)報告やディスカッションをさせながら、学生の興味・関心を徐々に絞り込ませる (2)アジア近現代史を研究する上で必要な技術(研究論文の探し方、図書館の使い方など)を身につける (3)アジア史を学ぶ上で必須となる漢文を読解するための初歩的な訓練を行う	0	20	10	0	0	20	20	0	30
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2205	考古学基礎演習Ⅰ	2	演	テキストの講読を通じて考古学の方法と日本考古学の基礎を学ぶ。	0	20	0	0	0	20	20	20	20
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選必	HSSH2206	考古学基礎演習Ⅱ	2	演	テキストの講読を通じて考古学の方法と日本考古学の基礎を学ぶ。	0	20	0	0	0	20	20	20	20

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2301	日本史概説	2	講	・高校までの知識とは異なる、最新の研究成果に基づく日本史像を理解することができる。 ・日本史の「常識」や「通説」について、批判的に検証する学問的姿勢を身につけることができる。	30	10	0	30	30	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2302	西洋史概説	2	講	前近代の西洋史に関する基礎的な知識や概念を学び、それを自分の言葉で説明し、考察できるようになる。	50	0	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2303	アジア史概説	2	講	中世から近代の中国を中心に、東アジア地域の歴史的展開と特質について検討します。東アジア諸国の相互関係、西洋との比較などにも留意します。この授業を受講することで、上記に関する専門知識を増やすことができ、かつそれを探求する方法や多文化共生に対する理解を得ることができます。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2304	考古学概説	2	講	旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代などの各時期がどのような時代で、どのような研究が行われているのか学ぶことをとおして、日本列島で展開されている考古学研究の概要を理解する。	50	30	0	10	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2305	比較文明史	2	講		50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2306	比較地域史	2	講		50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2307	文化交渉史	2	講		50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	2年次	選択	HSSH2308	社会関係史	2	講		50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3201	日本史学史料講読Ⅰ	2	演	・室町期史料の基本的な読み方や、その内容を正確に解釈するため、必要とされる知識や方法論について学ぶ。 ・『看聞日記』という室町期の公家日記を読み解く。講読を通じてこの日記に描かれた中世社会の姿を考えると、受講者同士の議論のなかで室町期の政治や文化に関する理解も相互に深める。	0	30	0	0	0	10	20	10	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3202	日本史学史料講読Ⅱ	2	演	近世史料の基本的な読み方や、その内容を正確に解釈するために必要とされる知識や方法論について学ぶ。近世初期の幕府を中心とする政治と時代背景について深く理解することができる。	0	30	0	0	0	10	20	10	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3203	アジア史文献講読Ⅰ	2	演	(1) 報告やディスカッションをさせながら、学生の興味・関心を徐々に絞り込ませる (2) アジア史を研究する上で必要な技術(史資料の読み方、研究論文の探し方、図書館の使い方など)を身に付ける	0	20	10	0	0	20	20	0	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3204	アジア史文献講読Ⅱ	2	演	(1) 報告やディスカッションをさせながら、学生の興味・関心を徐々に絞り込ませる (2) アジア史を研究する上で必要な技術(史資料の読み方、研究論文の探し方、図書館の使い方など)を身に付ける	0	20	10	0	0	20	20	0	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3205	西洋史文献講読Ⅰ	2	演	この授業では、西洋近代史に関する最近の英語文献をテキストにして、丹念に講読します。この作業を通して、近年の歴史学の特徴を解明します。	0	10	0	0	0	0	20	0	70
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3206	西洋史文献講読Ⅱ	2	演	西洋史研究をすすめるうえで必要な英語読解力、専門的知識の探求方法を身につける。	0	10	0	0	0	0	20	0	70
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3207	アジア史史料講読Ⅰ	2	演	(1) 報告やディスカッションをさせながら、学生の興味・関心を徐々に絞り込ませる (2) アジア史を研究する上で必要な技術(研究論文の探し方、図書館の使い方など)を身に付ける	0	20	10	0	0	20	20	0	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3208	アジア史史料講読Ⅱ	2	演	(1) 報告やディスカッションをさせながら、学生の興味・関心を徐々に絞り込ませる (2) アジア史を研究する上で必要な技術(研究論文の探し方、図書館の使い方など)を身に付ける	0	20	10	0	0	20	20	0	30
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3209	西洋史史料講読Ⅰ	2	演	この授業では、西洋近代史に関する最近の英語文献をテキストにして、丹念に講読します。この作業を通して、近年の歴史学の特徴が理解できるようになります。	0	10	0	0	0	0	20	0	70
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3210	西洋史史料講読Ⅱ	2	演	西洋史研究をすすめるうえで必要な英語読解力、専門的知識の探求方法を身につける。	0	10	0	0	0	0	20	0	70
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3211	考古学資料講読Ⅰ	2	演	英文テキストの講読を通じて考古学の基礎的知見を深め、発表・討議によって各自の研究テーマの理解を高める。	0	20	0	0	0	20	20	20	20
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3212	考古学資料講読Ⅱ	2	演	テキストの講読を通じて考古学の基礎的知見を深め、発表・討議によって各自の研究テーマの理解を高める。	0	20	0	0	0	20	20	20	20
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3213	古文書実習Ⅱ	2	実	古文書実習Ⅰの基礎の上に、古文書読解に必要な知識と方法論を習熟させ、それを古文書の整理・分類作業を通じて実践できるようにする。	0	20	30	0	0	10	10	20	10

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	3-a	3-b	3-c	3-d
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3214	古文書実習Ⅲ	2	実	古文書実習Ⅰの基礎の上に、古文書読解に必要な知識と方法論を習熟させ、それを古文書の整理・分類作業を通じて実践できるようにする。	0	20	30	0	0	10	10	20	10
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3215	考古学実習Ⅱ	2	実	調査報告書完成にいたるまでの考古資料の整理方法を修得する。	0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選必	HSSH3216	考古学実習Ⅲ	2	実		0	30	30	0	0	10	10	10	10
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3301	日本中世社会史	2	講	1.前近代の文化史を学ぶことで、現代の“文化”や“伝統”を相対的に見る視野を広げる。 2.各回のテーマに応じた学説を知るなかで、論理的な思考を導く能力を高める。	30	10	0	30	30	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3302	日本中世文化史	2	講	1.前近代の文化史を学ぶことで、現代の“文化”や“伝統”を相対的に見る視野を広げる。 2.各回のテーマに応じた学説を知るなかで、論理的な思考を導く能力を高める。	30	10	0	30	30	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3303	日本近世社会史	2	講	近世史における地域社会研究の成果・方法論を会得する。また、そのことにより当該期の社会構造とその特質を理解することを目標とする。	30	20	0	30	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3304	日本近世地域史	2	講	多様な人間・社会について、歴史・民族・文化・制度といったさまざまな条件を考慮し、深く理解することができ、同時に共生への志向を尊重できる態度を身につける。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3305	アジア文明史Ⅰ	2	講	・伝統日本とは異なる中国社会のあり方を理解するため、その起源である中国古代・中世の動向について学ぶ。 ・東部ユーラシアの歴史的な成り立ちについて、特に中国・隋代を中心に学習し、基本的な事項について理解し、説明することができる。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3306	アジア文明史Ⅱ	2	講	前近代を通じた長いスパンで、ユーラシア大陸東部地域、特に中央ユーラシア世界に連なる中国北部を舞台とする諸民族の活動と、そこから派生する国家・社会に関する諸問題を、広域的かつ多面的にとらえ、説明することができる。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3307	ヨーロッパ文明史Ⅰ	2	講	西洋中世史に関する専門的なテーマについて、その概要を理解するとともに、歴史を学ぶ意義を自分なりに考察することを目標とする。	40	20	0	30	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3308	ヨーロッパ文明史Ⅱ	2	講	西洋中世史に関する専門的なテーマについて、その概要を理解するとともに、歴史を学ぶ意義を自分なりに考察する力を身につける。	40	20	0	30	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3309	アジア社会史Ⅰ	2	講	アジアにおける社会主義政権のあり方について知識を深めるために、第二次大戦後の中国の動向について学びます。中央政権が出した政策が社会にどのような影響を及ぼすのかに注目します。この授業を受講することで、上記に関する専門知識を増やすことができ、かつそれを探求する方法や多文化共生に対する理解を得ることが出来ます。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3310	アジア社会史Ⅱ	2	講	1)近年の研究動向に適宜言及しながら、1910年代から1950年代にかけての中国史を見ていく。 2)近代中国社会にとって、国家・党・日本・戦争などの要素がどのような意味を持ったのかについて考える。	50	30	0	20	0	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3311	西洋社会史Ⅰ	2	講	この授業では、17世紀のイギリスとアメリカにおいて唱えられた千年王国論の意義を、ピューリタンの思想と活動に即して理解します。最初に近世イングランドにおける千年王国論の復活と1630年代の「大移住」について考察し、続いて個別のピューリタンの足跡にしたがって、彼らの思想と活動を検討できるようにします。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3312	西洋社会史Ⅱ	2	講	この授業では、イギリスが、イングランドだけでなく、ウェールズやスコットランド、アイルランドといったさまざまな地域から成り立っていることを解明し、イングランドが多様な地域や民族を包括するプロセスを、複合国家の歴史として説明できるようにします。その中でピューリタン革命が果たした歴史的な意義を理解することを目標とします。	50	10	0	20	20	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3313	農耕文化論	2	講	静岡清水平野における農耕文化の形成過程を具体的に理解することを通して、考古学的な文化の復元、歴史の叙述の方法について理解する。	40	40	0	10	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3314	農耕社会論	2	講	農耕社会の考古学において重要かつ基礎的な土器研究の方法と特徴を理解する。土器を中心とした物質文化研究から、いかにして編年を行い、いかにして文化や社会を復元する糸口を得るかを理解する。	40	40	0	10	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3315	先史文化論	2	講	新人(ホモ・サピエンス)の出現と拡散について、高校までの歴史の授業で詳しく説明されることはほとんどないだろう。しかし、近年、新人の出現と拡散の研究は、世界各地で様々な分野の研究者によって推進され、多くの成果が挙げられている。そうした研究の全体像を知り、人類の行動的現代性や文化的多様性の起源に関する理解を深める。	40	40	0	10	10	0	0	0	0
専門科目	社会学科・歴史学	3年次	選択	HSSH3316	先史社会論	2	講	人と地球とのつながりについて、特に考古資料と古環境データを読み解くことで理解することを目的とする。さらに、そうした理解を可能とする文化遺産、自然遺産について、どのようにその価値を伝え、守り、現代に活用していくのかを事例を通じて理解を深める。	40	40	0	10	10	0	0	0	0

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 言語文化学科

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(文学)								ディプロマ・ポリシー(DP)												
									1. 知識の習得とその応用				2. 国際的感覚と言語能力				3. 研究課題の設定と論理的				
									知識・教養	学際的視点	体系的理解	社会的応用力	日本語の表現力	外国語の運用力	多様な文化の理解	国際的感覚の涵養	情報収集と分析力	批判的思考と論理的思考	自己の主張の論理的表現力		
大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c		
付属情報	◎:特に重要な項目、○:重要な項目、△:望ましい項目																				
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの人間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。	○				○					○	○	○	
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多様な膨大なデータの活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目標とします。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。	○			○							○		
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。	○			○							○		
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1101	英語コミュニケーション	2	演習	日常生活および自身の経験や考えについて英語で述べる能力を養う。挨拶、要求、承諾、助言などの基本的なコミュニケーションを図るためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることを目指す。また、客観的な指標に基づいて、自身の英語力を把握する。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG2101	英語演習	1	演習	基本的な文法事項と語彙を中心に、英語の基礎的能力を充実させる。基礎的な読解力や文法力を習得する。TOEICで500点以上を取得する。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1301	基礎英語A	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1302	基礎英語B	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2301	基礎英語C	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1303	中級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1304	中級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2302	中級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2303	中級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1305	上級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1306	上級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	○					○	○	○					
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2304	上級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	○					○	○	○					

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2305	上級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1307	総合英語ⅠA	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2306	総合英語ⅠB	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2307	総合英語ⅠC	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1308	総合英語ⅡA	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2308	総合英語ⅡB	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2309	総合英語ⅡC	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3301	総合英語Ⅲ	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を発展させ、さらに高度な英語	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1309	ESPⅠ(留学)	2	演習	これまでに身につけてきた英語力を基礎とし、留学に必要な知識と英語力を身につける。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1310	ESPⅡ(地域)	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語運用能力を身につける。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2310	アカデミックイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、アカデミックな場面を想定した高度な英語力を身につける。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3302	ビジネスイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、ビジネスの場面を想定した高度な英語力を身につける。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1311	英語インテンシブA	2	演習	留学に必要な基本的な英語のスキル(英語でのプレゼンテーションやレポート作成)を身につけ、実際に(語学)留学した際に現地の語学学校での英語の勉強についていけるように準備をする	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1312	英語インテンシブB	2	演習	英語の正しい発音や音のつながり、短縮といった法則を学ぶことで、リスニング力向上を目指す。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1313	英語インテンシブC	2	演習		○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1314	英語インテンシブD	2	演習		○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～4	選択	LAEG1315	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	英語	1～4	選択	LAEG1316	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1101	初修外国語入門Ⅰ	1	演習	外国語の発音、語彙、文法の基本的な知識を学習し、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力を獲得する。授業では社会と文化に関するトピックを取り上げ、異文化理解と外国語学習を融合させる。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の外国語の潜在能力が十分に引き出されるように配慮する。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1102	初修外国語入門Ⅱ	1	演習	異文化理解を前提とした外国語学習を進め、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、知識と能力を実用的レベルに引き上げることを目標とする。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1301	初修外国語Ⅰ	2	演習	初修外国語入門Ⅰ・Ⅱを学習したことを前提にして、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰでは、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1302	初修外国語Ⅱ	2	演習	初修外国語Ⅰまで学習を進めた学生を対象に、引き続き、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰと同様に、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	○				○	○	○				
教養基礎科 目	初修外国語	2年次	選択	LAFL2301	初修外国語Ⅲ	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、これまで学習した初修外国語の基礎を確実なものとしたうえで、より総合的に各国語を学んでいくことになる。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	○				○	○	○				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
教養基礎科 目	初修外国語	2年次	選択	LALF2302	初修外国語Ⅳ	2	演習	初修外国語のⅢまでで習得した外国語の知識と能力をもとに、実践的な語学力の獲得を目標に各国語とその言語圏についてさらに学習を進める。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	○					○	○	○			
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1301	健康体育実技Ⅰ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	○										
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1302	健康体育実技Ⅱ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	○										
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1303	健康体育演習	1	演習	運動と健康などとの関係をより深く理解し、健康な生活を送る方法を身に付けるために、健康科学的な知見を修得し、健康づくりに必要な実践力を高めることを目標とする。	○										
教養基礎科 目	キャリアデザイン	1年次	必修	LACD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生活3つの柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。生活と学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。	○			○						○	
教養展開科 目	教養領域A (人文・社会科学)	1～3	選択	LADH1301	日本国憲法	2	講義	①日本国憲法の基本原則である国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について理解できるようになる。 ②身近な問題や時事問題を憲法の観点から考えることができるようになる。 ③主権者として国家に対してどのように向き合おうかを考えることができるようになる。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理科学の一面を理解できるようになる。(2)数学を専攻としない学生の素養として、数理科学の考え方の一端を理解できるようになる、の何れかが達成されることを目標とする。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べる力を学ぶ。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学的視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようになる。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切な化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を持てるようになる。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてミクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもって適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育学への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身に付ける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関係する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようになる。我々が生きている環境がどのようなメカニズムで作り出されているのか、その科学的背景への興味・関心を抱ききっかけを得る。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化とについて、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	○		○	○							○
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持てるように涵養することを目的とする。	○		○	○							○
教養展開科 目	学際領域A(地域志 向科目)	1～3	選必	LAI A0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	○	○	○	○							○

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c	
教養展開科目	学際領域B	1～3	選択	LAIB0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	○	○	○	○						○		
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1201	人文社会科学の課題と探究 I	2	講	「パフォーマンス」という概念を通じて、社会と言語文化の実態を多角的な視点から捕捉し分析する能力を養う。	◎	○					○	○				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1202	人文社会科学の課題と探究 II	2	講	1. 社会科学のうち、経済学・経営学、法学・政治学の基礎的・専門的・総合的知識を身につけること。 2. 経済学・経営学、法学・政治学における多様な問題の所在を認識したうえで、現代社会がそれらの課題をどのように克服しようとしているかという実践的な理解をすること。	◎	○					○	○				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1203	現代社会の姿容とキャリア形成	2	講	主体的にキャリアを切り拓くために、さまざまな仕事人の具体例を学びながら、学生生活における具体的な取り組みと目標を決め、充実した人生を構築するための力を養う。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1204	地域社会と企業活動	2	講	静岡経済同友会は、企業経営者の立場から、政策提言を通して地域経済の進歩と安定に寄与することを目的とし、非営利の提言団体です。本連携講座では、次の地域社会・地域経済を担う世代である、静岡大学の学生に向けて： ①企業経営という視点を通じ、地域経済の実態についての理解を図る ②地域社会の現状と未来について新たな視点を提示し、関心と問題意識を喚起する ③多様な業種・職種に触れる機会を提供し、将来のキャリア選択の幅を広げる ④創業や社内起業の事例を通じ、起業の意識を持つ学生の意識啓発を図ることを目的とします。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1205	現代社会と経済	2	講	現代の様々な政策課題のエッセンスに触れることにより、現代経済に対する受講生の問題関心を養う。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1206	現代社会と企業	2	講	現代の経済社会において重要な位置を占める「企業」について様々な観点から理解する。企業活動がグローバルに展開してきている現在、その経済・社会・環境などに与える影響も大きなものとなっている。大学1年生の時点では、未だ企業や経済について漠然としたイメージしか持っていないかもしれないが、これらをより明確かつ学問的に理解する基礎をつくることをめざす。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1207	政治学概論	2	講	政治学の基本的知識について理解し、今日の政治的諸問題について考える手がかりを得る。	◎		○	◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1208	多元的共生社会論	2	講	人や集団間の関係性に関わる多元的な側面－困難や可能性、その複雑さ－に焦点を当て、私たちが生きるこの社会と人間の在り様をより深く理解し、あるべきオルタナティブな共生社会のビジョンを指向できることを目標とする。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1209	地域創造文化論	2	講	多様な地域と文化に関する広範な知識を身につける。 地域と文化の多様性を考えていく初歩的な視座を身につける。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1210	地域社会の言語文化	2	講	多様な地域と言語文化に関する広範な知識を身につける。 地域と言語文化の多様性を考えていく初歩的な視座を身につける。	◎	○		○								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1211	地域共生と法	2	講	静岡県にはどのような社会問題があって、専門家はどう取り組んでいるかを理解する。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1212	地域社会と人権	2	講	地域社会で発生したさまざまな人権問題・事件の実際やそれがどう解決されたのかを理解する	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1213	地域社会と歴史	2	講	静岡を中心とする地域の歴史を、日本史や世界史の流れの中に置き、静岡をより大きな世界との関連で理解します。	◎	○		◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1214	国際日本学基礎 I	2	講	英語の能力を身につけながら、国際的な視野に立ち、日本の歴史・社会・文化について学ぶ。	○	○		○		◎	○	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1215	国際日本学基礎 II	2	講	英語の能力を身につけながら、国際的な視野に立ち、日本の法律・政治・経済について学ぶ。	○	○		○		◎	○	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択	HSXX1301	地域メディア論 I	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。		○		◎						◎	○	○
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択	HSXX1302	地域メディア論 II	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。		○		◎						◎	○	○
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択	HSXX1303	インターンシップ I	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	○			◎								
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択	HSXX1304	インターンシップ II	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	○			◎								

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1305	国際日本学基礎演習Ⅰ	2	演	英語の能力を身につけながら、国際的な視野に立ち、日本の文化についてディスカッションする能力を身につける。	○					◎	○	◎	○	◎	◎
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1306	国際日本学基礎演習Ⅱ	2	演	英語の能力を身につけながら、国際的な視野に立ち、日本の経済についてディスカッションする能力を身につける。	○					◎	○	◎	○	◎	◎
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1307	国際日本学演習Ⅰ	2	演	国際化社会における日本の社会・経済・文化の諸問題を他国との比較において理解し議論する力を身につける。						◎	○	◎	◎	◎	◎
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1308	国際日本学演習Ⅱ	2	演	国際化社会における日本の社会・経済・文化の諸問題を他国との比較において理解し議論する力を身につける。						◎	○	◎	◎	◎	◎
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1309	海外研修Ⅰ	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	○			○		◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1310	海外研修Ⅱ	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	○			○		◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1311	海外研修Ⅲ	2	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	○			○		◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1312	海外研修Ⅳ	2	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	○			○		◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1313	海外研修Ⅴ	4	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	○			○		◎	◎	◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	必修	HSLX1201	言語学概論Ⅰ	2	講	言語学の諸分野について広く学び、言語を客観的に分析する方法を身につける。	○	◎	◎	○							
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	必修	HSLX1202	文学概論Ⅰ	2	講	文学理論を学ぶ。	○	○	○	○			○				
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1203	地域文学文化基礎論Ⅰ	2	講	「アジア」地域の言語文化に関する初歩的知識を習得する。 「アジア」の文化と社会／世界の関係性を考えていく初歩的な視座を身につける。	○	○	○	○			○	○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1204	地域文学文化基礎論Ⅱ	2	講	英語圏・フランス語圏・ドイツ語圏の文学文化について関心・理解を深める。	○	○	○	○			○	○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1205	言語学基礎論Ⅰ	2	講	言語学の基礎について学び、言語学的な思考方法や分析力を身につける。	○	○	○	○							
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1206	言語学基礎論Ⅱ	2	講	言語学の基礎について学び、言語学的な思考方法や分析力を身につける。	○	○	○	○							
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1207	専門英語基礎	2	演	言語文化に関わる基礎的なレベルの学術的文献を英語で読むことができるようになる。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1208	専門ドイツ語基礎Ⅰ	2	演	学術目的にふさわしいドイツ語の初歩的運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1209	専門ドイツ語基礎Ⅱ	2	演	学術目的にふさわしいドイツ語の基礎的運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1210	専門フランス語基礎Ⅰ	2	演	様々な日常生活場面の練習を土台に、基礎文法を復習し、聴解・口頭表現能力を向上させる。 文法などを間違えても口頭コミュニケーションを良く取ることができると通じることを目標とする。単語を増やすことと共に聴解能力を高めることも目指す。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1211	専門中国語基礎Ⅰ	2	演	中国語の発音・基本文法から日常生活・中国への留学・旅行のための会話までの内容を学ぶ。前期の授業は、発音と挨拶用語・自己紹介および基本文法を学習する。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1212	専門中国語基礎Ⅱ	2	演	一年生の前期で習得した中国語の基礎固めをしながら、中国語の運用能力のワンランクアップを目指す。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1213	専門韓国語基礎Ⅰ	2	演	すでに習得した韓国語のレベルをさらに高めるとともに文化的・歴史的な知識を広げていく。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1214	専門日本語基礎Ⅰ	2	演	日本語による読解・作文・会話の総合的な能力の向上をはかる。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1215	専門日本語基礎Ⅱ	2	演	日本語による読解・作文・会話の総合的な能力の向上をはかる。	○			○		◎		◎			

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1216	英会話・作文Ⅰ	2	演	英語に関する基本的な技能をバランスよく身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1217	英会話・作文Ⅱ	2	演	英語に関する基本的な技能をバランスよく身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1218	中国語会話・作文Ⅰ	2	演	「聴解」「速読」の訓練を通して、中国語の構造形態を把握する。「母国語表現で、こんな時、中国人はどのように表現するか」の観点で「文章理解」から「表現追体験」に切り替え新しい学習法を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1219	中国語会話・作文Ⅱ	2	演	音韻に含まれるプロセスを理解し、「なじみのある語」と「新しい語」に反応する時間差を縮小する。社会現象言語に目を向ける習慣を身につける。「問題点に対する【気づき】」能力を高め、独学の力を高める。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1220	日本語リテラシーⅠ	2	演	日本語による読み書き能力の向上と文章についての総合的な理解力の向上をはかる。	○			○	◎						
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1221	日本語リテラシーⅡ	2	演	日本語による読み書き能力の向上と文章についての総合的な理解力の向上をはかる。	○			○	◎						
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1222	アートマネジメント概論	2	講	芸術と社会を結びつけることに対する興味、社会のシステムとその背景に対する理解を深めることを目標とします。?	○		○	◎	○		○				○
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1223	情報意匠論	2	講	世の中のさまざまな課題に対して、先人の知恵を生かしつつ解決の糸口を見つける	○	○		◎	○		○			○	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	1年次	選必	HSLX1224	地域社会と文学文化	2	講	地域社会と文学／文化の関係性を考えていくために必要となる基本的な知識および、視座・方法を習得する。地域社会と文学／文化の諸問題を理解・分析する力を身につける。	○										
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	必修	HSLX2101	言語学概論Ⅱ	2	講	言語学の諸分野について広く学び、言語を客観的に分析する方法を身につける。	○	◎	◎	○							
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	必修	HSLX2102	文学概論Ⅱ	2	講	一つの作品を事例研究の対象として選び、そこに影響を与えた作品、そこから影響を受けた作品との比較研究を行って、文学の創造行為についての理解を深める。また物語論や、文学から映画へのアダプテーションの実際に触れることで、文学とその他の芸術の関係について考える。	○	○	○	○			○				
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2103	専門フランス語基礎Ⅱ	2	演	様々な日常生活場面の練習を土台に、基礎文法を復習し、聴解・口頭表現能力を向上させる。文法などを間違えても口頭コミュニケーションを良く取ることができると通じることを目標とする。単語を増やすことと共に聴解能力を高めることも目指す。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2104	専門スペイン語基礎Ⅰ	2	演	1年次の初修外国語(スペイン語)科目で習った文法知識を前提に、より高度な読解力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2201	専門スペイン語基礎Ⅱ	2	演	1年次および2年次前期の初修外国語(スペイン語)科目で習った文法知識を前提に、より高度で実践的な読解力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2202	専門韓国語基礎Ⅱ	2	演	すでに習得した韓国語のレベルをさらに高めるとともに文化的・歴史的な知識を広げていく。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2203	ドイツ語会話・作文Ⅰ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2204	ドイツ語会話・作文Ⅱ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2205	ドイツ語会話・作文Ⅲ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2206	ドイツ語会話・作文Ⅳ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2207	ドイツ語会話・作文Ⅴ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2208	ドイツ語会話・作文Ⅵ	2	演	会話・作文の練習を通して、実践的なドイツ語運用能力を身につける。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2209	フランス語会話・作文Ⅰ	2	演	フランス語の口語表現・基本的作文について学ぶ。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2210	フランス語会話・作文Ⅱ	2	演	フランス語の口語表現・基本的作文について学ぶ。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2211	フランス語会話・作文Ⅲ	2	演	フランス語の口語表現・基本的作文について学ぶ。	○			○		◎		◎			

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2212	フランス語会話・作文Ⅳ	2	演	フランス語の口語表現・基本的作文について学ぶ。	○			○		◎		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2213	オーラルイングリッシュⅠ	2	演	英語の口述によるコミュニケーションの能力を身につける。	○			○		◎	○	○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2214	オーラルイングリッシュⅡ	2	演	英語の口述によるコミュニケーションの能力を身につける。	○			○		◎	○	○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2215	英語表現法Ⅰ	2	演	実践的な英語による表現の基本を身につける。	○			○		◎	○	○			○
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2216	英語表現法Ⅱ	2	演	英語によるエッセイや論文を作成し、修正する能力を身につける。	○			○		◎	○	○			○
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2217	ドイツ語コミュニケーションⅠ	2	演	実践的なドイツ語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。							◎	○	○		
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2218	ドイツ語コミュニケーションⅡ	2	演	実践的なドイツ語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。							◎	○	○		
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2219	フランス語コミュニケーションⅠ	2	演	様々なシチュエーションにおいて意思疎通を図る練習をする。							◎	○	○		
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2220	フランス語コミュニケーションⅡ	2	演	様々なシチュエーションにおいて意思疎通を図る練習をする。							◎	○	○		
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2221	中国語コミュニケーション	2	演	中国語のコミュニケーション能力、とくにヒアリング力の養成。							◎	○	○		
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2222	芸能文化論	2	講	芸能文化に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 能文化をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。	芸	○	◎	○				○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2223	映像文化論	2	講	映像文化に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 像文化をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。	映	○	◎	○				○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2224	伝承文学	2	講	伝承文学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 承文学をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。	伝	○	◎	○				○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2225	児童文学	2	講	児童文学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 童文学をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。	児	○	◎	○				○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2226	図書館概論	2	講	図書館情報学の基本的な知識、および視座・方法を身につける。について理解する。 図書館情報学をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。		○		◎	◎					◎	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2227	劇場・音楽堂概論	2	講	劇場・音楽堂に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 劇場・音楽堂をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。		○		○	◎			○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2228	劇場・音楽堂各論	2	講	具体的なケースから、劇場、音楽堂等に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 劇場・音楽堂をめぐる諸問題を理解・分析する力を身につける。		○			◎			○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	2年次	選必	HSLX2229	演劇文化論	2	講	演劇文化に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 劇文化の諸問題を理解・分析する力を身につける。	演	○						○			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3301	英語プレゼンテーションⅠ	2	演	英語によるプレゼンテーションの能力を身につける。				○		◎	○	○			◎
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3302	英語プレゼンテーションⅡ	2	演	英語によるプレゼンテーションの能力を身につける。				○		◎	○	○			◎
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3303	アカデミックライティングⅠ	2	演	英語による学術論文を作成し、修正する能力を身につける。				○		◎	○	○			◎
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3304	アカデミックライティングⅡ	2	演	英語による学術論文を作成し、修正する能力を身につける。				○		◎	○	○			◎
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3305	書道Ⅰ	2	演	中学校国語科書写における「楷書指導」の基礎的知識と方法を習得する。 書写技能を向上させる。		○		○	○						
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3306	書道Ⅱ	2	演	中学校国語科書写における「楷書指導」の応用的知識と方法を習得する。 書写技能を向上させる。		○		○	○						

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3307	課題演習Ⅰ	2	演	卒業論文の準備段階において、選択した専門分野における専門知識を身に付けながら、研究遂行の指導を受ける。		○	○	○	○	△			◎	◎	◎	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3308	課題演習Ⅱ	2	演	卒業論文の準備段階において、選択した専門分野における専門知識を身に付けながら、研究遂行の指導を受ける。		○	○	○	○	△			◎	◎	◎	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3309	劇場・音楽堂管理運営演習	2	演	劇場・音楽堂で行われる催事の運営に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 劇場・音楽堂で行われる催事の企画・運営に関して、シュミレーションする力を身につける。	劇	○		◎			○		◎			
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3310	アートマネジメント各論	2	講	アートマネジメントの具体的なケースを学び、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 具体的なケースから、アートマネジメントに関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○		◎			○					
専門科目	言語文化学科・基盤科目	3年次	選択	HSLX3311	アートマネジメント特講	2	講	アートマネジメントの多角的なケースを学び、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 多角的なケースから、アートマネジメントに関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○		◎			○					
専門科目	言語文化学科・基盤科目	4年次	必修	HSLX4101	課題研究Ⅰ	2	演	卒業論文の執筆段階において、選択した専門分野における専門知識を身に付けながら、論文執筆の指導を受ける。		○	◎	○	○	△			◎	◎	◎	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	4年次	必修	HSLX4102	課題研究Ⅱ	2	演	卒業論文の執筆段階において、選択した専門分野における専門知識を身に付けながら、論文執筆の指導を受ける。		○	◎		○	△			◎	◎	◎	
専門科目	言語文化学科・基盤科目	4年次	必修	HSLX4103	卒業論文	8	そ	学士課程の集大成として、選択した専門分野において遂行した自らの研究成果を、論文の形にまとめる。		◎	◎		◎	△						◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLC1201	言語学基礎講義Ⅰ	2	講	言語学に関する入門的な文献を読むことにより、言語学の基本的な概念を学び、更に、言語学的な分析方法の基礎を身につける。		○	○	◎							◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLC1202	言語学基礎講義Ⅱ	2	講	言語学に関する入門的な文献を読むことにより、言語学の基本的な概念を学び、更に、言語学的な分析方法の基礎を身につける。		○	○	◎							◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLC1203	言語学基礎講義Ⅲ	2	講	言語学に関する入門的な文献を読むことにより、言語学の基本的な概念を学び、更に、言語学的な分析方法の基礎を身につける。		○	○	◎							◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLC1204	言語学基礎講義Ⅳ	2	講	言語学に関する入門的な文献を読むことにより、言語学の基本的な概念を学び、更に、言語学的な分析方法の基礎を身につける。		○	○	◎							◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2201	比較文学概論Ⅰ	2	講	比較文学という学問の基礎と体系を学び、各国の文学を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			○	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2202	比較文学概論Ⅱ	2	講	比較文学という学問の基礎と体系を学び、各国の文学を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			○	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2203	比較文学概論Ⅲ	2	講	比較文学という学問の基礎と体系を学び、各国の文学を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			○	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2204	比較文化概論Ⅰ	2	講	文化を比較する際の視点と方法論について学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2205	比較文化概論Ⅱ	2	講	文化を比較する際の視点と方法論について学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2206	比較文化概論Ⅲ	2	講	文化を比較する際の視点と方法論について学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2207	比較文化概論Ⅳ	2	講	文化を比較する際の視点と方法論について学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	◎			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2208	対照言語学Ⅰ	2	講	日本語と他の言語、あるいは、日本語の方言間を比べる視点について学び、それらの特性を捉える方法を身につける。		○			○	○	○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2209	比較言語文化各論Ⅰ	2	講	具体的な言語文化的事象について国際的学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	○			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2210	比較言語文化各論Ⅱ	2	講	言語を通じて周りの社会や文化をみる方法を学び、言語と文化の多様性を捉える視野を身につける。		○	○	○			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2211	比較文学各論Ⅰ	2	講	具体的な作家や作品をめぐって、比較研究の具体例を学び、多様な文学を研究する力を身につける。		○	○	○			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2212	比較文学各論Ⅱ	2	講	具体的な作家や作品をめぐって、比較研究の具体例を学び、多様な文学を研究する力を身につける。		○	○	○			◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2213	比較文化各論Ⅰ	2	講	各国の文化のうち、具体的なテーマに絞って比較検討し、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	○	○			◎	○				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2214	比較文化各論Ⅱ	2	講	各国の文化のうち、具体的なテーマに絞って比較検討し、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。	○	○	○				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2215	言語学各論Ⅴ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。	○	○	◎				○			△	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2216	言語学各論Ⅵ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。	○	○	◎				○			△	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2217	比較文学文化基礎講読Ⅰ	2	講	英語で文学・文化関係の原書を精読することによって、英語の読解力を高めると共に、欧米文学文化に関する知識を深める。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2218	比較文学文化基礎講読Ⅱ	2	講	比較文学・文化研究の基礎的な発想法を身につけ、併せて英語の読解力を高める。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2219	比較文学文化基礎講読Ⅲ	2	講	韓国語を理解し、その背後にある文化を理解していくが、全体的には幅広い人文学の総合学習のようなものを目指す。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2220	比較文学文化基礎講読Ⅳ	2	演	実践的なスペイン語の文章読解力を身につける。またテキストの内容を通して、スペイン語圏の文化・社会・経済についての知識を身につける。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2221	比較文学文化基礎講読Ⅴ	2	演	実践的なスペイン語の文章読解力を身につける。またテキストの内容を通して、スペイン語圏の文化・歴史、社会・経済についての認識を深める。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2222	比較文学文化基礎講読Ⅵ	2	演	韓国語を理解し、その背後にある文化を理解していくが、全体的には幅広い人文学の総合学習のようなものを目指す。	○					○	◎	◎		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2223	比較言語文化基礎演習Ⅰ	2	演	文学作品・映画などを題材に比較研究のあり方を学び、多様な文化を理解する力を身につける。	○					○	◎	◎	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2224	比較言語文化基礎演習Ⅱ	2	演	文学作品・映画などを題材に比較研究のあり方を学び、多様な文化を理解する力を身につける。	○					○	◎	◎	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2225	言語学基礎演習Ⅰ	2	演	言語資料の分析を通じて、言語学的な分析方法の基礎を学び、文献を批判的に読む力やデータを客観的に捉える力を身につける。	○	○	○						○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLC2226	言語学基礎演習Ⅱ	2	演	言語資料の分析を通じて、言語学的な分析方法の基礎を学び、文献を批判的に読む力やデータを客観的に捉える力を身につける。	○	○	○						○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3201	対照言語学Ⅱ	2	講	日本語と他の言語、あるいは、日本語の方言間を比べる視点について学び、それらの特性を捉える方法を身につける。				○	○	○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3202	対照言語学Ⅲ	2	講	日本語と他の言語、あるいは、日本語の方言間を比べる視点について学び、それらの特性を捉える方法を身につける。				○	○	○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3203	対照言語学Ⅳ	2	講	日本語と他の言語、あるいは、日本語の方言間を比べる視点について学び、それらの特性を捉える方法を身につける。				○	○	○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3204	比較言語文化各論Ⅲ	2	講	具体的な言語文化的事象について国際的学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。	○	○	○				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3205	比較言語文化各論Ⅳ	2	講	具体的な言語文化的事象について国際的学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。	○	○	○				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3206	比較文学各論Ⅲ	2	講	具体的な作家や作品を例にとって比較研究の実際を学び、各国の多様な文学を理解する力を身につける。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3207	比較文学各論Ⅳ	2	講	具体的な作家や作品を例にとって比較研究の実際を学び、各国の多様な文学を理解する力を身につける。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3208	比較文学各論Ⅴ	2	講	具体的な作家や作品を例にとって比較研究の実際を学び、各国の多様な文学を理解する力を身につける。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3209	比較文化各論Ⅲ	2	講	様々な文化事象を例にとって国際的・学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3210	比較文化各論Ⅳ	2	講	様々な文化事象を例にとって国際的・学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3211	比較文化各論Ⅴ	2	講	様々な文化事象を例にとって国際的・学際的に学び、多様な文化を理解する力と国際的感覚を育てる。		○	◎				◎	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3212	言語学各論Ⅰ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。		○	◎	○			○			△	

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3213	言語学各論Ⅱ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。		○	◎	○			○				△	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3214	言語学各論Ⅲ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。		○	◎	○			○				△	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3215	言語学各論Ⅳ	2	講	言語学における個別の分野に関してより深く学び、言語学的な分析方法を応用する力を身につける。		○	◎	○			○				△	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3216	翻訳論Ⅰ	2	講	翻訳理論の学習と翻訳作品の分析を通じて、国際的な視野を身につけると同時に外国語読解能力も向上させる。		○	◎				◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3217	翻訳論Ⅱ	2	講	翻訳理論の学習と翻訳作品の分析を通じて、国際的な視野を身につけると同時に外国語読解能力も向上させる。		○	◎				◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3218	翻訳論Ⅲ	2	講	翻訳理論の学習と翻訳作品の分析を通じて、国際的な視野を身につけると同時に外国語読解能力も向上させる。		○	◎				◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3219	翻訳論Ⅳ	2	講	翻訳理論の学習と翻訳作品の分析を通じて、国際的な視野を身につけると同時に外国語読解能力も向上させる。		○	◎				◎	○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3220	一般音声Ⅰ	2	講	人間言語一般の音声に関する仕組みを学び、それらを実際に聞き取り、発音する方法を身につける。		○	◎	○								
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3221	一般音声Ⅱ	2	演	人間言語一般の音声に関する仕組みを学び、それらを実際に聞き取り、発音する方法を身につける。		○	◎	○								
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3222	比較文学文化原書講読Ⅰ	2	演	実践的な外国語の文章読解力を身に着ける。またテキストの内容を通して、各国の文化・歴史、社会・経済についての認識を深める。							◎	◎	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3223	比較文学文化原書講読Ⅱ	2	演	実践的な外国語の文章読解力を身に着ける。またテキストの内容を通して、各国の文化・歴史、社会・経済についての認識を深める。							◎	◎	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3224	比較文学文化原書講読Ⅲ	2	演	実践的な外国語の文章読解力を身に着ける。またテキストの内容を通して、各国の文化・歴史、社会・経済についての認識を深める。							◎	◎	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3225	言語学原書講読Ⅰ	2	講	外国語で書かれた言語学に関する文献を読むことによって、言語学の基礎的な概念を学ぶとともに、それを応用する方法を身につける。		○	○				◎				◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3226	言語学原書講読Ⅱ	2	講	外国語で書かれた言語学に関する文献を読むことによって、言語学の基礎的な概念を学ぶとともに、それを応用する方法を身につける。		○	○				◎				◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3227	言語学原書講読Ⅲ	2	講	外国語で書かれた言語学に関する文献を読むことによって、言語学の基礎的な概念を学ぶとともに、それを応用する方法を身につける。		○	○				◎				◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3228	言語学原書講読Ⅳ	2	講	外国語で書かれた言語学に関する文献を読むことによって、言語学の基礎的な概念を学ぶとともに、それを応用する方法を身につける。		○	○				◎				◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3229	比較文学演習Ⅰ	2	演	具体的な作品を読みながら、比較文学の様々な研究方法を学び、文学全般に対する理解力を深める。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3230	比較文学演習Ⅱ	2	演	具体的な作品を読みながら、比較文学の様々な研究方法を学び、文学全般に対する理解力を深める。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3231	比較文学演習Ⅲ	2	演	具体的な作品を読みながら、比較文学の様々な研究方法を学び、文学全般に対する理解力を深める。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3232	比較文学演習Ⅳ	2	演	具体的な作品を読みながら、比較文学の様々な研究方法を学び、文学全般に対する理解力を深める。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3233	比較文化演習Ⅰ	2	演	映像芸術を含む多様な文化現象を比較検討し、多様な文化を理解する能力を見につける。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3234	比較文化演習Ⅱ	2	演	映像芸術を含む多様な文化現象を比較検討し、多様な文化を理解する能力を見につける。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3235	比較文化演習Ⅲ	2	演	映像芸術を含む多様な文化現象を比較検討し、多様な文化を理解する能力を見につける。		○	○	○				○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3236	比較文化演習Ⅳ	2	演	映像芸術を含む多様な文化現象を比較検討し、多様な文化を理解する能力を見につける。		○	○	○				○	○	○	◎	◎

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3237	言語学演習Ⅰ	2	演	言語学に関する文献の講読あるいは言語データの分析を通じて、言語学に関するより深い専門的な知識を学び、それを実践的に応用する力を身につける。		○	○	○					○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3238	言語学演習Ⅱ	2	演	言語学に関する文献の講読あるいは言語データの分析を通じて、言語学に関するより深い専門的な知識を学び、それを実践的に応用する力を身につける。		○	○	○					○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3239	言語学演習Ⅲ	2	演	言語学に関する文献の講読あるいは言語データの分析を通じて、言語学に関するより深い専門的な知識を学び、それを実践的に応用する力を身につける。		○	○	○					○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLC3240	言語学演習Ⅳ	2	演	言語学に関する文献の講読あるいは言語データの分析を通じて、言語学に関するより深い専門的な知識を学び、それを実践的に応用する力を身につける。		○	○	○					○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLA1201	中国事情	2	講	中国を理解するための基礎的知識・背景の習得。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLA1202	日本語文化各論Ⅵ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○		○	○			○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLA1203	日本語文化基礎講読Ⅵ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLA1204	日本語文化基礎演習	2	演	日本語学、日本文学・文化を学ぶ上で必要となる基本的な事項、研究方法、解釈と批評の仕方、語彙・文法、文学や語学の時代区分、古辞書・校本の見方、崩し字、古写本の取り扱いなどを身につける。	○	○	○		○		○		○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2201	日本文学概論Ⅰ	2	講	日本文学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。	日	○	○	◎			○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2202	日本文学概論Ⅱ	2	講	日本文学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。	日	○	○	◎			○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2203	日本語学概論Ⅰ	2	講	日本語学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本語学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。	日	○	○	◎			○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2204	日本語学概論Ⅱ	2	講	日本語学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本語学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。	日	○	○	◎			○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2205	中国文学概論Ⅰ	2	講	世界文学における中国文学の独自性について認識を深め、中国文学の原論的な諸問題を理解する。 中国文学における読書人階級の意味について考察を通して、中国古典のさまざまな文献に親しむ。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2206	中国文学概論Ⅱ	2	講	中国近現代の女性文学の系譜を、〈家〉との葛藤や〈女らしさ〉のゆらぎというモチーフからたどる。日中間を越境する日本語作家たちが描く国際結婚・恋愛や中国表象を、日本文学・文化の中国表象と対比しながら考察する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2207	中国語学概論Ⅰ	2	講	中国語学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。中国語学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2208	中国語学概論Ⅱ	2	講	中国語学をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。中国語学に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2209	中国文学史Ⅰ	2	講	中国文学における継承と展開の諸相について理解し、唐代文学の概要を把握し、併せて唐代文化への理解を深める。更に、中国古典文学の著名な作品に親しむ。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2210	中国文学史Ⅱ	2	講	文学作品などに親しみながら、中国小説の流れをおおまかにつかむ。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2211	中国語史	2	講	中国語の歴史をめぐる基礎的問題を理解・分析する力を身につける。中国語の歴史に関する基本的な知識および、視座・方法を習得する。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2212	日本語文化各論Ⅰ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	○	○	○		○				
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2213	日本語文化各論Ⅱ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	○	○	○		○				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2214	日本語文化各論Ⅲ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	○	○	○		○							
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2215	日本語文化各論Ⅳ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	○	○	○		○							
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2216	日本語文化各論Ⅴ	2	講	日本文学・日本語学の具体的なテキスト・作品群から、基本的な知識および、視座・方法を習得する。具体的なテキスト・作品から、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	○	○	○		○							
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2217	中国言語文化各論Ⅰ	2	講	移民、地理的状況、植物、地名、地方劇、民俗などから漢語の方言と文化の関係を学ぶ。			○					○	◎					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2218	中国言語文化各論Ⅱ	2	講	日常生活からビジネス商談までのさまざまな場面での通訳練習(日本語を中国語に、中国語を日本語に)を通して、日本語と中国語の運用能力の向上を目指す。		○	○					○	◎					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2219	中国言語文化各論Ⅲ	2	講	近現代の中国文化を彩った文学や映画をたどりながら、中国の(文化心理)を再検証する。		○	○					○	◎					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2220	中国言語文化各論Ⅳ	2	講	古典中国語と現代中国語における基礎的読解力の同時養成。		○	○					○	◎					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2221	中国言語文化各論Ⅴ	2	講	唐詩の世界に親しむ。中国語の読解力の養成と中国の古典文化に対する基礎知識の獲得を目指す。			○	○				○	◎					
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2222	日本語文化基礎講読Ⅰ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○				◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2223	日本語文化基礎講読Ⅱ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○				◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2224	日本語文化基礎講読Ⅲ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○				◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2225	日本語文化基礎講読Ⅳ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○				◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2226	日本語文化基礎講読Ⅴ	2	講	日本文学・日本語学の基礎的文献を講読し、基本的な知識および、視座・方法を習得する。基礎的文献の講読を通し、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。	○						○				◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2227	中国言語文化基礎講読Ⅰ	2	講	現代中国語と古典中国語の読解力を養成する。中国文学における文言と白話の関係性について考察する。	○						◎	○	○			◎		
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2228	中国言語文化基礎講読Ⅱ	2	講	唐詩の世界に親しみ、中国語の読解力を養成し、中国の古典文化に対する基礎知識を獲得する。	○						◎	○	○			◎		
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2229	中国言語文化基礎講読Ⅲ	2	講	中国古典詩における原論的な諸問題を理解し、中国古典詩史における漢代五言詩の意義について考察する。中国古典文学の作品と注釈に親しみ、古典中国語の読解力を高める。	○						◎	○	○			◎		
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2230	中国言語文化講読Ⅰ	2	講	中国人の休暇の過ごし方についての会話を聞いて、中国人の日常生活と文化などを知る。ヒヤリングの力の向上を図る。				◎				◎	○	○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2231	中国言語文化講読Ⅱ	2	講	論理的な文章や議論形式の長めの会話文を読み、論点、論理展開、主張の内容などを正確に理解する力をつける。日常生活を通して見られる中国人の価値観、思考や行動方式などについて認識を深める。				◎				◎	○	○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2232	中国言語文化講読Ⅲ	2	講	人気雑誌からの短い作品の読解を通して、中国語の笑いところを読み取る。笑い話などから漢語の奥深さと文化についてを学ぶ。				◎				◎	○	○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2233	中国言語文化講読Ⅳ	2	講	中国語の中級以上の読解力の養成と文化的背景の理解。				◎				◎	○	○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2234	中国言語文化講読Ⅴ	2	講	中国語の中級以上の読解力の養成と文化的背景の理解。				◎				◎	○	○			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2235	中国言語文化基礎演習Ⅰ	2	演	中国小説史に残る名作を辞書を引きながら読めるようにする。そのうえで、作品の論じ方を学ぶ。	○	○	○			○	◎	○	○	○	○	◎	○	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2236	中国言語文化基礎演習Ⅱ	2	演	中国語の語学力を高めながら、中国文化全般に対する理解を深める。	○	○	○			○	◎	○	○	○	○	◎	○	

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2237	中国言語文化基礎演習Ⅲ	2	演	中国小説史に残る名作を辞書を引きながらも読めるようにする。そのうえで、作品の論じ方を学ぶ。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2238	中国言語文化演習Ⅰ	2	演	中国語の文章を作成し、口頭発表を行う。文章力、表現力の向上を目指す。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2239	中国言語文化演習Ⅱ	2	演	中国現代文学の作品選読と分析		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2240	中国言語文化演習Ⅲ	2	演	中国現代文学(中国語)の翻訳の理論と技術を身につける。	○	○			○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2241	中国言語文化演習Ⅳ	2	演	中国文学独自の発想・措辞に親しみ、中国詩文の読解力と鑑賞力の向上。 中国古典文学における基礎知識の獲得及び中国の各種文献に対する調査能力の養成。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLA2242	中国言語文化演習Ⅴ	2	演	中国語の総合的な語学力(読・聴・写)を高めながら、中国文化全般に対する理解を深める。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3201	日本文学史Ⅰ	2	講	日本文学の歴史に関する、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学の歴史に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3202	日本文学史Ⅱ	2	講	日本文学の歴史に関する、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学の歴史に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3203	日本文学史Ⅲ	2	講	日本文学の歴史に関する、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学の歴史に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3204	日本文学史Ⅳ	2	講	日本文学の歴史に関する、基本的な知識および、視座・方法を習得する。 日本文学の歴史に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3205	日本文学講読Ⅰ	2	講	日本文学・日本語学の文献を講読し、発展的な知識および、視座・方法を習得する。 文献の講読を通じ、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3206	日本文学講読Ⅱ	2	講	日本文学・日本語学の文献を講読し、発展的な知識および、視座・方法を習得する。 文献の講読を通じ、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3207	日本文学講読Ⅲ	2	講	日本文学・日本語学の文献を講読し、発展的な知識および、視座・方法を習得する。 文献の講読を通じ、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3208	日本文学講読Ⅳ	2	講	日本文学・日本語学の文献を講読し、発展的な知識および、視座・方法を習得する。 文献の講読を通じ、日本文学に関する諸問題を理解・分析する力を身につける。		○	◎				△			◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3209	日本文学演習Ⅰ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基本的な知、文献調査し、多様な論点から読みこなし分析する力を習得する。 調べ考えたことを適切なハンドアウトにまとめ、発表し、議論する技術を身につける。		○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3210	日本文学演習Ⅱ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基本的な知、文献調査し、多様な論点から読みこなし分析する力を習得する。 調べ考えたことを適切なハンドアウトにまとめ、発表し、議論する技術を身につける。		○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3211	日本文学演習Ⅲ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基本的な知、文献調査し、多様な論点から読みこなし分析する力を習得する。 調べ考えたことを適切なハンドアウトにまとめ、発表し、議論する技術を身につける。		○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3212	日本文学演習Ⅳ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基本的な知、文献調査し、多様な論点から読みこなし分析する力を習得する。 調べ考えたことを適切なハンドアウトにまとめ、発表し、議論する技術を身につける。		○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3213	日本文学演習Ⅴ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基礎的な知識・方法を習得する。 対象を多用な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。	様々な	○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3214	日本文学演習Ⅵ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基礎的な知識・方法を習得する。 対象を多用な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。	様々な	○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3215	日本文学演習Ⅶ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基礎的な知識・方法を習得する。 対象を多用な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。	様々な	○	○		○		△		○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3216	日本文学演習Ⅷ	2	演	日本文学を読み解くために必要とされる基礎的な知識・方法を習得する。 対象を多用な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。	様々な		○		○		△		○	◎	◎

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3217	日本語学演習 I	2	演	日本語学の基礎的な知識・方法を習得する。 様々な事象を多様な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。		○	○		○				○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLA3218	日本語学演習 II	2	演	日本語学の基礎的な知識・方法を習得する。 様々な事象を多様な観点から分析し、他者と対話し、自らの考え方を提示する技術を身につける。		○	○		○				○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLE1201	英米言語文化基礎演習	2	演	英語音声学の基礎知識を学ぶとともに、英語の音の聞き分けや発音といった実践的能力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必	HSLE1202	ドイツ語学概論 I	2	講	ドイツ語学・言語学に関する基礎的・専門的知識を習得する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2201	英語学概論 I	2	講	英語の統語論(機能主義)・(認知)意味論・語用論を中心に、英語学の基礎知識を学習する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2202	英語学概論 II	2	講	生成文法研究の手法として、統語理論の分析手法を修得し、様々な言語現象を理論的に分析できるようになる。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2203	英米事情	2	講	英語の能力を身につけながら、イギリスおよびアメリカを始めとする英語圏の現代文化について学ぶ。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2204	ドイツ文学概論 I	2	講	文学への一般的視座との関連性において、ドイツ文学への入門的導入を果たすこと。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2205	ドイツ文学概論 II	2	講	文学への一般的視座との関連性において、ドイツ文学への入門的導入を果たすこと。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2206	ドイツ語学概論 II	2	講	ドイツ語学・言語学に関する基礎的・専門的知識を習得する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2207	ドイツ事情 I	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2208	ドイツ事情 II	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2209	ドイツ事情 III	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2210	ドイツ事情 IV	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2211	ドイツ事情 V	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2212	ドイツ事情 VI	2	講	国際社会におけるドイツ語圏文化・歴史・社会等の基礎的・専門的知識をドイツ語で習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2213	フランス文学概論 I	2	講	中世から18世紀にいたるフランス文学の歴史を振り返りつつ、フランス文学の持つ魅力に触れる。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2214	フランス文学概論 II	2	講	19世紀から現代にいたるフランス文学の歴史を振り返りつつ、フランス文学の持つ魅力に触れる。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2215	フランス語学概論 I	2	講	1年間フランス語初級を学んだ人を対象に、中級以上のレベルに到達できるよう指導する。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2216	フランス語学概論 II	2	講	前期に引き続き、フランス語作文の練習をする。	○	○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2217	フランス事情 I	2	講	フランスとフランス語のことをさらに理解できるようになることを目指し、この授業では様々なフランスの文化・社会的な話題を学習する。フランスとフランス語に関する知識を深め、フランスと日本の社会について、自分が持っている意見を、フランス語で伝えることも目標とする。さらに、ヨーロッパにあるフランスだけでなく、フランスの海外領土も紹介する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2218	フランス事情 II	2	講	フランスとフランス語のことをさらに理解できるようになることを目指し、この授業では様々なフランスの文化・社会的な話題を学習する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2219	フランス事情 III	2	講	言葉というものは文化の一部であり、言語能力を発達させるためには文化と社会の理解が大事である。フランスとフランス語のことをさらに理解できるようになることを目指し、この授業では様々なフランスの文化・社会的な話題を学習する。自分の考えを広げ、フランスとフランス語についての持っている知識を深め、フランスと日本の社会について持っている意見をフランス語で伝えることができるようになることも目標とする。	○			○			◎	◎			

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2220	フランス事情Ⅳ	2	講	言葉というのは文化の一部であり、言語能力を発達させるためには文化と社会の理解が大事である。フランスとフランス語のことをさらに理解できるようになることを目指し、この授業では様々なフランスの文化・社会的な話題を学習する。自分の考えを広げ、フランスについての持っている知識を深め、フランスと日本の社会について持っている意見をフランス語で伝えることができるようになることも目標とする。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2221	英米文学史Ⅰ	2	講	英文学の歴史から文学・文化の基本事項の知識を得て、英文学に親しみ、英語圏文化に関する深い理解を得るための準備を促す。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2222	英米文学史Ⅱ	2	講	アメリカ文学史の基本事項に親しみ、英語圏文化に関する深い理解を得るための準備を促す。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2223	英語表象論Ⅰ	2	講	アメリカ文学史における主要な作品を概観しながら、文学を通してアメリカの歴史や社会、文化について学ぶ。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2224	英語表象論Ⅱ	2	講	アメリカ文学における主要な作品を概観しながら、文学を通してアメリカの歴史や社会、文化について学ぶ。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2225	ドイツ言語文化特論Ⅰ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2226	ドイツ言語文化特論Ⅱ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2227	ドイツ言語文化特論Ⅲ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2228	ドイツ言語文化特論Ⅳ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2229	ドイツ言語文化特論Ⅴ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2230	ドイツ言語文化特論Ⅵ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて基礎的・専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2231	ドイツ言語文化基礎演習Ⅰ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2232	ドイツ言語文化基礎演習Ⅱ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2233	ドイツ言語文化基礎演習Ⅲ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2234	ドイツ言語文化基礎演習Ⅳ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2235	ドイツ言語文化基礎演習Ⅴ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2236	ドイツ言語文化基礎演習Ⅵ	2	演	中級レベルのドイツ語運用能力を身につけるとともに、ドイツ言語文化に関する基礎的知識を習得する。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2237	フランス言語文化基礎演習Ⅰ	2	演	フランス言語文化を理解するための基礎的語学力をつける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2238	フランス言語文化基礎演習Ⅱ	2	演	フランス言語文化を理解するための基礎的語学力をつける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2239	フランス言語文化基礎演習Ⅲ	2	演	フランス言語文化を理解するための基礎的語学力をつける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2240	フランス言語文化基礎演習Ⅳ	2	演	フランス言語文化を理解するための基礎的語学力をつける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2241	イギリス文学文化基礎読解Ⅰ	2	演	イギリスの文学作品を読解し、基本的な分析・発信の能力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2242	イギリス文学文化基礎読解Ⅱ	2	演	イギリスの文学作品を読解し、基本的な分析・発信の能力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2243	アメリカ文学文化基礎読解Ⅰ	2	演	アメリカの文学作品を読解し、基本的な分析・発信の能力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2244	アメリカ文学文化基礎読解Ⅱ	2	演	アメリカの文学作品を読解し、基本的な分析・発信の能力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2245	英語学基礎読解Ⅰ	2	演	英語学・言語学に関する題材の講読を通して、英語学的思考法を養い、併せて、当該分野の文献の基礎的な読解力の養成を目標とする。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必	HSLE2246	英語学基礎読解Ⅱ	2	演	生成文法研究の手法として、統語理論の分析手法を修得し、様々な言語現象を理論的に分析できるようになる。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3201	英語史	2	講	英語の成り立ちとその背景にある歴史、文化、言語上の特徴について考察し、現代英語のみを見ていたのでは判然としない、英語の不思議について、通時的観点から分析する。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3203	ドイツ語史	2	講	ドイツ語史および言語変化について基礎的・専門的知識を習得する。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3204	ドイツ文学Ⅰ	2	講	ドイツ文学における文芸思潮の展開を歴史的背景を念頭に置きながら考察し、体系的な視点の習得に努める。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3205	ドイツ文学Ⅱ	2	講	ドイツ文学における文芸思潮の展開を歴史的背景を念頭に置きながら考察し、体系的な視点の習得に努める。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3206	ドイツ文学Ⅲ	2	講	ドイツ文学における文芸思潮の展開を歴史的背景を念頭に置きながら考察し、体系的な視点の習得に努める。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3207	ドイツ文学Ⅳ	2	講	ドイツ文学における文芸思潮の展開を歴史的背景を念頭に置きながら考察し、体系的な視点の習得に努める。		○	◎				○	○			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3208	イギリス文学文化各論Ⅰ	2	講	文学文化的な視野からイギリスの文学作品を分析し、それを論述する高度な能力を身につける。		◎	◎			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3209	イギリス文学文化各論Ⅱ	2	講	文学文化的な視野からイギリスの文学作品を分析し、それを論述する高度な能力を身につける。		◎	◎			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3210	アメリカ文学文化各論Ⅰ	2	講	文学文化的な視野からアメリカの文学作品を分析し、それを論述する高度な能力を身につける。		◎	◎			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3211	アメリカ文学文化各論Ⅱ	2	講	文学文化的な視野からアメリカの文学作品を分析し、それを論述する高度な能力を身につける。		◎	◎			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3212	英語学各論Ⅰ	2	講	認知意味論・語用論・歴史言語学を中心に、生成文法研究の方法と分析に関する専門的知識を深める。		◎	◎			○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3213	英語学各論Ⅱ	2	講	最新の統語理論の観点から特定の言語現象に注目して、研究目的に照らして適切な研究課題のあり方を探求する。		◎	◎			○					
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3214	ドイツ言語文化各論Ⅰ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3215	ドイツ言語文化各論Ⅱ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3216	ドイツ言語文化各論Ⅲ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3217	ドイツ言語文化各論Ⅳ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3218	ドイツ言語文化各論Ⅴ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3219	ドイツ言語文化各論Ⅵ	2	講	ドイツ語の資料・文献を参照し、ドイツ言語文化に関する個別テーマについて専門的知識を習得する。		○	○	○		○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3220	フランス言語文化各論Ⅰ	2	講	フランスにおける時事問題を扱う。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3221	フランス言語文化各論Ⅱ	2	講	フランスにおける時事問題を扱う。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3222	フランス言語文化各論Ⅲ	2	講	フランスにおける時事問題を扱う。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3223	フランス言語文化各論Ⅳ	2	講	フランス社会を理解する上で欠かせない事項について学ぶ。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3224	フランス言語文化各論Ⅴ	2	講	フランス社会を理解する上で欠かせない事項について学ぶ。	○	○	○			○	○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3225	フランス言語文化各論Ⅵ	2	講	フランス社会を理解する上で欠かせない事項について学ぶ。	○	○	○			○	○	◎			

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3226	フランス言語文化特論Ⅰ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3227	フランス言語文化特論Ⅱ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3228	フランス言語文化特論Ⅲ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3229	フランス言語文化特論Ⅳ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3230	フランス言語文化特論Ⅴ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3231	フランス言語文化特論Ⅵ	2	講	フランス語とフランス語圏の文化にまつわるテキストを読み解きつつ、言語や文化への理解や興味を深める。	○	○	○		○	○	◎				
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3232	ドイツ言語文化演習Ⅰ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3233	ドイツ言語文化演習Ⅱ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3234	ドイツ言語文化演習Ⅲ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3235	ドイツ言語文化演習Ⅳ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3236	ドイツ言語文化演習Ⅴ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3237	ドイツ言語文化演習Ⅵ	2	演	ドイツ言語文化に関する様々な事象を、言語学または文学研究の観点から分析する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3238	ドイツ文学演習Ⅰ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3239	ドイツ文学演習Ⅱ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3240	ドイツ文学演習Ⅲ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3241	ドイツ文学演習Ⅳ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3242	ドイツ文学演習Ⅴ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3243	ドイツ文学演習Ⅵ	2	演	ドイツ語の散文作品を読み込むことで、構文と文脈に注意しながら論理的に読解する力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3244	フランス言語文化演習Ⅰ	2	演	フランス語の歴史を学ぶ		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3245	フランス言語文化演習Ⅱ	2	演	フランス語のテキストを訳読しながらフランス語の変化について考える		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3246	フランス言語文化演習Ⅲ	2	演	フランス語の歴史を学ぶ		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3247	フランス言語文化演習Ⅳ	2	演	フランス語のテキストを訳読しながらフランス語の変化について考える		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3248	フランス言語文化演習Ⅴ	2	演	フランス語の歴史を学ぶ		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3249	フランス言語文化演習Ⅵ	2	演	フランス語のテキストを訳読しながらフランス語の変化について考える		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3250	フランス文学演習Ⅰ	2	演	フランス19世紀の小説に絡め取られた政治、経済、風俗、文化、科学等を考察しながら「文学作品へのアプローチ」および「テキスト分析」の手法を理解する。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3251	フランス文学演習Ⅱ	2	演	フランス演劇の作品を読み、フランス文化に親しむ。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3252	フランス文学演習Ⅲ	2	演	フランス19世紀の小説に絡め取られた政治、経済、風俗、文化、科学等を考察しながら「文学作品へのアプローチ」および「テクスト分析」の手法を理解する。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3253	フランス文学演習Ⅳ	2	演	フランス演劇の作品を読み、フランス文化に親しむ。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3254	フランス文学演習Ⅴ	2	演	フランス語の短編小説を読むことによって、語学力の向上を目指す。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3255	フランス文学演習Ⅵ	2	演	フランス語の短編小説を読むことによって、語学力の向上を目指す。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3256	イギリス文学文化読解Ⅰ	2	演	This module will introduce students to medieval world view through reading The Book of Margery Kempe in modern translation.		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3257	イギリス文学文化読解Ⅱ	2	演	イギリスの文学作品を読解し、高度な分析・発信の能力を身につける。		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3258	アメリカ文学文化読解Ⅰ	2	演	アメリカの文学作品を読解し、高度な分析・発信の能力を身につける。		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3259	アメリカ文学文化読解Ⅱ	2	演	アメリカの文学作品を読解し、高度な分析・発信の能力を身につける。		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3260	英語学読解Ⅰ	2	演	専門的文献の読解能力を高める。併せて、認知言語学や語用論・意味論に関する専門的知識を深める。		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	3年次	選必	HSLE3261	英語学読解Ⅱ	2	演	英語学・言語学に関する専門的文献の購読を通して、英語を科学的に分析する思考方法を養い、当該分野の文献を読み解く基礎力を養うことを目標とする。		◎	◎		○	○	○	○	○	◎	
その他	自由科目								◎	○		○							
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎講読Ⅰ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する基礎的な文献を講読する力を身につける。	○					◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎講読Ⅱ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する基礎的な文献を講読する力を身につける。	○					◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎講読Ⅲ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する基礎的な文献を講読する力を身につける。	○					◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎講読Ⅳ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する基礎的な文献を講読する力を身につける。	○					◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎演習Ⅰ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための基礎的な力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎演習Ⅱ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための基礎的な力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎演習Ⅲ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための基礎的な力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化基礎演習Ⅳ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための基礎的な力を身につける。	○	○	○		○	◎	○	○	○	◎	○
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必		アジア事情	2	講	アジアの文学文化や言語文化を理解するための基礎的知識・背景の習得する。	○			○			◎	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化各論Ⅰ	2	講	アジアにおける言語・文学・文化に関わる個別事象の考察を通してアジアをより深く理解する力を身につける。		○	○				○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化各論Ⅱ	2	講	アジアにおける言語・文学・文化に関わる個別事象の考察を通してアジアをより深く理解する力を身につける。		○	○				○	◎			

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	1-d	2-a	2-b	2-c	2-d	3-a	3-b	3-c
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化各論Ⅲ	2	講	アジアにおける言語・文学・文化に関わる個別事象の考察を通してアジアをより深く理解する力を身につける。		○	○				○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化各論Ⅳ	2	講	アジアにおける言語・文学・文化に関わる個別事象の考察を通してアジアをより深く理解する力を身につける。		○	○				○	◎			
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化講読Ⅰ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する高度な文献を読解する力を身につける。			◎			◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化講読Ⅱ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する高度な文献を読解する力を身につける。			◎			◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化講読Ⅲ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する高度な文献を読解する力を身につける。			◎			◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化講読Ⅳ	2	講	アジアの言語・文学・文化に関する高度な文献を読解する力を身につける。			◎			◎	○	○		◎	
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化演習Ⅰ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための応用力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化演習Ⅱ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための応用力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化演習Ⅲ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための応用力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	2年次	選必		アジア言語文化演習Ⅳ	2	演	アジアの言語・文学・文化を理解するための応用力を身につける。		○	○		○	◎	○	○	○	◎	◎
専門科目	言語文化学科・専修科目	1年次	選必		ヨーロッパ言語文化入門	2	講	ヨーロッパ地域の言語文化に関する初歩的知識を習得する。	○	○	○	○			○	○			

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 法学科(昼間コース)

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(法学)							ディプロマポリシー(DP)																		
								1. 知識・理解			2. 分析・思考力			3. 態度・志向性			4. 市民性			5. 地域理解			6. 国際感覚			
								1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	5-c	6-a	6-b	6-c	
付属情報	◎=DP達成のために特に重要な事項、○=DP達成のために重要な事項、△=DP達成のために望ましい事項							1. 知識・理解: 法学・政治学・政治学体系的知識 2. 分析・思考力: 法的・政治的論議的分析 3. 態度・志向性: 隣接分野の論議的・制度的分析 4. 市民性: 意見や立場の相違と理解 5. 地域理解: 地域における問題の基礎知識 6. 国際感覚: 国際社会における法的・政治的問題の基礎知識																		
大区分	中区分	小区分	必修選択	科目NO	授業科目	単位	開講種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	5-c	6-a	6-b	6-c
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの人間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。	○						◎	◎	◎									
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多種多様なデータの活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎的知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目標とします。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。	◎						○	○	○									
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。	◎									○								
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1101	英語コミュニケーション	2	演習	日常生活および自身の経験や考えについて英語で述べる能力を養う。挨拶、要求、承諾、助言などの基本的なコミュニケーションを図るためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることを目指す。また、客観的な指標に基づいて、自身の英語力を把握する。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG2101	英語演習	1	演習	基本的な文法事項と語彙を中心に、英語の基礎的能力を充実させる。基礎的な読解力や文法力を習得する。TOEICで500点以上を取得する。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1301	基礎英語A	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1302	基礎英語B	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2301	基礎英語C	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1303	中級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1304	中級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2302	中級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2303	中級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1305	上級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1306	上級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2304	上級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2305	上級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1307	総合英語 I A	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2306	総合英語 I B	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2307	総合英語 I C	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1308	総合英語 II A	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2308	総合英語 II B	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	◎						○		○									○
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2309	総合英語 II C	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	◎						○		○									○

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-a	6-b	6-c		
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3301	総合英語Ⅲ	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を発展させ、さらに高度な英語	◎						○		○								○		
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1309	ESP I (留学)	2	演習	これまでに身につけてきた英語力を基礎とし、留学に必要な知識と英語力を身につける。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1310	ESP II (地域)	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語運用能力を身につける。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2310	アカデミックイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、アカデミックな場面を想定した高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3302	ビジネスイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、ビジネスの場面を想定した高度な英語力を身につける。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1311	英語インテンシブA	2	演習	留学に必要な基本的な英語のスキル(英語でのプレゼンテーションやレポート作成)を身につけ、実際に(語学)留学した際に現地の語学学校での英語の勉強についていけるように準備をする	◎						○											○	
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1312	英語インテンシブB	2	演習	英語の正しい発音や音のつながり、短縮といった法則を学ぶことで、リスニング力向上を目指す。	◎						○		○										○
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1313	英語インテンシブC	2	演習		◎						○		○										○
教養基礎科 目	英語	1～2	選択	LAEG1314	英語インテンシブD	2	演習		◎						○		○										○
教養基礎科 目	英語	1～4	選択	LAEG1315	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通し、異文化理解を深め、国際的な人材になることを目指す。	○						◎		◎									◎	
教養基礎科 目	英語	1～4	選択	LAEG1316	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通し、異文化理解を深め、国際的な人材になることを目指す。	○						◎		◎									◎	
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAF1101	初修外国語入門Ⅰ	1	演習	外国語の発音、語彙、文法の基本的な知識を学習し、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力を獲得する。授業では社会と文化に関するトピックを取り上げ、異文化理解と外国語学習を融合させる。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の外国語の潜在能力が十分に引き出されるように配慮する。	◎						○											○	
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAF1102	初修外国語入門Ⅱ	1	演習	異文化理解を前提とした外国語学習を進め、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、知識と能力を実用的レベルに引き上げることが目標とする。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAF1301	初修外国語Ⅰ	2	演習	初修外国語入門Ⅰ・Ⅱを学習したことを前提にして、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰでは、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAF1302	初修外国語Ⅱ	2	演習	初修外国語Ⅰまで学習を進めた学生を対象に、引き続き、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰと同様に、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	◎						○		○									○	
教養基礎科 目	初修外国語	2年次	選択	LAF12301	初修外国語Ⅲ	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、これまで学習した初修外国語の基礎を確かなものとしたうえで、より総合的に各言語を学んでいくことになる。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	◎						○												○
教養基礎科 目	初修外国語	2年次	選択	LAF12302	初修外国語Ⅳ	2	演習	初修外国語Ⅲまでで習得した外国語の知識と能力をもとに、実践的な語学力の獲得を目標に各言語とその言語圏についてさらに学習を進める。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	◎						○		○										○
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1301	健康体育実技Ⅰ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	◎						○	○	○										
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1302	健康体育実技Ⅱ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	◎						○	○	○										
教養基礎科 目	健康体育	1～4	選択	LAPH1303	健康体育演習	1	演習	運動と健康などとの関係をより深く理解し、健康な生活を送る方法を身に付けるために、健康科学的な知見を修得し、健康づくりに必要な実践力を高めることを目標とする。	◎						○	○	○										
教養基礎科 目	キャリアデザイン	1年次	必修	LAOD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生活3つの柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。生活と学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。	○						◎	◎	◎										
教養展開科 目	教養領域A (人文・社会科学)	1～3	選択	LADH1301	日本国憲法	2	講義	①日本国憲法の基本原則である民主主義、基本的人権の尊重、平和主義について理解できるようになる。 ②身近な問題や時事問題を憲法の観点から考えることができるようになる。 ③主権者として国家に対してどのように向き合うかを考えることができるようになる。	◎										○								
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	◎										○								
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理科学の一面を理解できるようになる。(2)数学を専攻としない学生の素養として、数理科学の考え方の一端を理解できるようにする、の両れかが達成されることを目標とする。	◎										○								
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べられる力を学ぶ。	◎										○								

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-c	6-a	6-b	6-c	
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学の視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	◎									○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようにする。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	◎									○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切なる化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を持てるようになる。	◎									○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてミクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもって適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	◎										○								
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身に付ける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関係する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	◎									○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようにする。我々が生活している環境がどのようなメカニズムで作り出されているものか、その科学的背景への興味・関心を抱ききっかけを得る。	◎										○								
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化について、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	◎										○								
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持てるように涵養することを目的とする。	◎										○								
教養展開科目	学際領域A(地域志向科目)	1~3	選必	LAI0000	<各科目>		講義、演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。この学際科目では文系理系の垣根に因わず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	◎									○									
教養展開科目	学際領域B	1~3	選択	LAIB0000	<各科目>		講義、演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。この学際科目では文系理系の垣根に因わず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	◎									○									
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1201	人文社会科学の課題と探究 I	2	講	1. 社会学、心理学、人類学、言語学、文学等の多様なアプローチ方法を習得し、現代の社会現象を多角的、総合的に分析する能力を身につける。	◎						◎	○	○	○		◎					○		
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1202	人文社会科学の課題と探究 II	2	講	1. 法学、政治学、経済学、経営学の多様なアプローチ方法を習得し、現代の社会問題を多角的、総合的に分析する能力を身につける。	◎						◎	○	○	○		◎	○						
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1203	現代社会の姿容とキャリア形成	2	講	1. 様々な仕事人の実例に触れることで、キャリアプランを構想する力を身につけるとともに、学生生活における具体的な取り組みに役立てる。							◎	○	○	○		○	○	○	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1204	地域社会と企業活動	2	講	1. 地域社会における企業の活動について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1205	現代社会と経済	2	講	1. 現代経済の様々な課題について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1206	現代社会と企業	2	講	1. 現代の企業と経済について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1208	多元的共生社会論	2	講	1. 人文学・社会科学の観点から、共生社会における諸課題へのかわり方について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択		地域社会と新聞	2	講	1. 新聞を活用して、地域社会について学ぶ。	◎							○					◎						
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1209	地域創造文化論	2	講	1. 地域における創造的な文化活動について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1210	地域社会の言語文化	2	講	1. 日本を含む世界諸地域の言語、文化等について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1211	地域共生と法	2	講	1. 地域における社会問題について基礎的理解を得ること。			○								◎	○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1212	地域社会と人権	2	講	1. 地域社会における人権問題について、基礎的知識を習得する。			○								◎	○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1213	地域社会と歴史	2	講	1. 静岡を中心とした地域の歴史について、基礎的知識を習得する。	○						◎					○	◎	◎	◎				
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1214	国際日本学基礎 I	2	講	1. 日本の歴史、社会、文化の基礎的・専門的知識を、英語で習得する。	○						◎				○					◎	◎	◎	
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1215	国際日本学基礎 II	2	講	1. 日本の法律、政治、経済の基礎的・専門的知識を、英語で習得する。							◎				○					◎	◎	◎	
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選択	HSXX1301	地域メディア論 I	2	講	1. 地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティブロメーションのスキルを身につけることを目標とする。								○	○	○			◎	◎	◎				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-a	6-b	6-c				
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1302	地域メディア論Ⅱ	2	講	1. 地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核となるシティブロモーションのスキルを身につけることを目標とする。								○	○	○				◎	◎	◎					
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1303	インターンシップⅠ	2	実	1. 実践的な就業体験や社会人とのコミュニケーションを通して、自らの適性を知るとともに、仕事に対する価値観を深める。								◎	◎	◎	○	○	○	○							
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1304	インターンシップⅡ	2	実	1. 実践的な就業体験や社会人とのコミュニケーションを通して、自らの適性を知るとともに、仕事に対する価値観を深める。								◎	◎	◎	○	○	○	○							
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1305	国際日本学基礎演習Ⅰ	2	演	1. 国際社会における日本の地位、日本の文化・歴史・社会・経済等基礎的知識を、英語で習得する。								◎	○	○						◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1306	国際日本学基礎演習Ⅱ	2	演	1. 国際社会における日本の地位、日本の文化・歴史・社会・経済等基礎的知識を、英語で習得する。								◎	○	○						◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1307	国際日本学演習Ⅰ	2	演	1. 国際社会における日本の地位、日本の文化・歴史・社会・経済等基礎的知識を、英語で習得する。								○	◎	○						◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1308	国際日本学演習Ⅱ	2	演	1. 国際社会における日本の地位、日本の文化・歴史・社会・経済等基礎的知識を、英語で習得する。								○	◎	○						◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1309	海外研修Ⅰ	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。								○	○	○			○			◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1310	海外研修Ⅱ	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。								○	○	○			○			◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1311	海外研修Ⅲ	2	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。								○	○	○			○			◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1312	海外研修Ⅳ	2	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。								○	○	○			○			◎	◎	◎			
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1313	海外研修Ⅴ	4	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。								○	○	○			○			◎	◎	◎			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2304	法社会学	2	講	1. 法に関する社会科学的な分析、各種法制度の実際の運用とその背景等に関する基礎的・専門的知識を習得する		◎	○	○	○					◎	○	○	○								
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2305	法制史Ⅰ	2	講	1. 西洋法制史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 西洋法制史の文脈において論理的な実証考察力を習得する。		◎	○	○	○					◎	○	○				○					
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2306	法制史Ⅱ	2	講	1. 日本法制史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 日本法制史の文脈において論理的な実証考察力を習得する。		◎	○	○	○					◎	○	○				○					
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2307	債権総論Ⅰ	2	講	1. 契約の基本構造に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権総論の目的・社会的機能に関する専門的知識を習得する。		◎	◎	◎	◎								○	○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2308	債権総論Ⅱ	2	講	1. 債権総論Ⅰに引き続き、契約の基本構造に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権総論Ⅰに引き続き、債権総論の目的・社会的機能に関する専門的知識を習得する。		◎	◎	◎	◎								○	○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2309	不法行為法	2	講	1. 契約関係にない当事者間の法律関係に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 不法行為法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	○								◎	○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2310	会社法	4	講	1. 会社法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 企業社会に生じる諸問題を会社法の観点から分析する力を身につける。		◎	◎	○	○							○		◎	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2311	行政法総論	2	講	1. 行政法の意義と行政法全体の構成に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 行政法総論の基礎的知識・専門的知識を体系的に習得する。		◎	○	◎	○							○		◎	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2312	行政作用法	2	講	1. 行政の行為形式および義務履行確保制度に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 行政作用法を体系的に理解する力を身につける。		◎	○	◎	○							○		◎	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2313	国際法総論	4	講	1. 国際法総論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 国際社会に生じる諸問題を国際法の観点から分析する力を身につける。		◎	◎	○	○											◎	◎				
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2314	国際政治	4	講	1. 国際政治の歴史・思想・理論の基礎的・専門的知識を習得する。 2. 国際政治に関する諸事象を理解・分析する上での専門的知識を習得する。		◎	○	○												◎	◎	◎			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2315	公務労働の世界	2	講	1. 公務員制度、国・地方自治体の制度に関する基礎的知識を習得する。 2. 公務労働の実態について、理解を深める。								○	○	○	○	○	○	◎	○	○					
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2316	人権各論	2	講	1. 個別の人権保障に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 人権各論に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	○						○	○									
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2317	物権総論	2	講	1. 物権法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 物権法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎									○	○						

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-a	6-b	6-c	
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2318	担保物権法	2	講	1. 担保物権法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 担保物権法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎								○	○				
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2319	環境法	2	講	1. 環境法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 環境法の領域を体系的に理解する力を身につける。		◎	○	○	○					○	○	△	○	○	△			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2320	政治思想Ⅰ	2	講	1. 西洋政治思想史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の政治的諸課題を政治思想上の観点から分析する視点を得る。		◎	○	○						○	◎	○	○				○	
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2321	政治思想Ⅱ	2	講	1. 西洋政治思想史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の政治的諸課題を政治思想上の観点から分析する視点を得る。		◎	○	○						○	◎	○	○				○	
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2322	国際関係論	4	講	1. 国際関係論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 国際関係の視座から、国際紛争の特徴、グローバルイゼーション等を分析する力を身につける。		◎	○	○												◎	◎	◎
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2323	国際政治史	4	講	1. 国際政治の歴史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の国際政治上の諸課題について、歴史的観点から分析する視点を得る。		◎	○	○												◎	◎	◎
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2324	日本政治外交史	4	講	1. 近代日本の政治・外交に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の政治・外交について、歴史を通して分析する力を身につける。		◎	○	○	○	○										◎	○	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2325	地方自治論	2	講	1. 地方自治に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 自治体行政のあり方について、構想する力を身につける。		◎	○	○	○	△					△	△	△	○	○	◎		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2326	政策過程論	2	講	1. 政策過程論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 公共政策の決定過程や公共政策の現状と課題を分析する力を身につける。		◎	○	○	○						○	○			○	◎		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2327	Japanese Law	2	講	1. 日本と国際社会の法制度の基礎的知識を、英語で習得する。		○	○	○					○							◎	◎	◎
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2328	Japan in World Affairs	2	講	1. 日本を取り巻く様々な国際問題とそこでの課題に関する基礎的知識を、英語で習得する。		○	○	○					○							◎	◎	◎
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2329	Global Politics	2	講	1. 国際政治の現状を中心に、歴史・思想・理論等に関する基礎的知識を、英語で習得する。		○	○	○	○											◎	◎	◎
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2330	政治学演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者の意見を理解し議論し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△				◎	◎	◎	△	△	○					
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2331	政治学演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎	△	△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2332	国際政治史演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を国際政治史の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2333	国際政治史演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を国際政治史の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2334	国際関係論演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を国際関係論の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2335	国際関係論演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を国際関係論の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2336	政治思想演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を政治思想の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎		○	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2337	政治思想演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を政治思想の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎		○	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2338	行政学演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を行政学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎						○	○		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2339	行政学演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を行政学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎						○	○		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2340	法制史演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を法制史の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	○			◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2341	法制史演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を法制史の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	○			◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2342	法哲学演習Ⅰa	2	演	1. 社会における様々な事象を法哲学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	○			◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2343	法哲学演習Ⅰb	2	演	1. 社会における様々な事象を法哲学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	○			◎	◎	◎		△	○						

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-a	6-b	6-c		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2344	憲法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を憲法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2345	憲法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を憲法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2346	行政法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を行政法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2347	行政法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を行政法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2348	民法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を民法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2349	民法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を民法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2350	刑事法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を刑事法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2351	刑事法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を刑事法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	○			
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2352	商法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を商法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	△	△		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2353	商法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を商法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	△	△		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2354	会社法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を会社法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	△	△		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2355	会社法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を会社法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎					△	△	△		
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2356	民事訴訟法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を民事訴訟の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	○		◎	◎	◎		○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2357	民事訴訟法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を民事訴訟の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	○		◎	◎	◎		○							
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2358	労働法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を労働法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2359	労働法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を労働法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2360	社会保障法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を社会保障の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2361	社会保障法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を社会保障の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2362	国際法演習 I a	2	演	1. 社会における様々な事象を国際法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎								△	○
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD2363	国際法演習 I b	2	演	1. 社会における様々な事象を国際法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△	△		◎	◎	◎							△	○	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3301	債権各論	2	講	1. 契約類型に関する制度の趣旨・内容に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権各論に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎									○	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3302	行政救済法	2	講	1. 行政訴訟制度、国家補償制度に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 行政救済法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	○									○	◎				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3303	税法	2	講	1. 税法の解釈・適用、税制に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 税制の基本原則を体系的に理解する力を身につける。			◎	○	◎	○						○		○	◎				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3304	刑事訴訟法 I	2	講	1. 刑事手続に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事訴訟法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎							○		○					
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3305	刑事訴訟法 II	2	講	1. 刑事手続に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事訴訟法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎							○		○					

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-c	6-a	6-b	6-c	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3306	刑事政策	2	講	1. 刑事政策に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事政策にかかわる事象について、論理的に分析する力を身につける。		◎	◎	◎	◎					○		○							
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3307	国際法各論Ⅰ	2	講	1. 国際法各論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 社会の諸事象を国際法の観点から分析する力を身につける。			○	○	○					△	△	△				◎	○	△	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3308	国際法各論Ⅱ	2	講	1. 国際法各論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 社会の諸事象を国際法の観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	○								△	△		◎	◎	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3309	親族・相続法	2	講	1. 親族法・相続法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 親族法・相続法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	○								○	◎				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3310	民事訴訟法	4	講	1. 民事訴訟・裁判手続きに関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 裁判外の紛争手続きの内容を含め、紛争解決手段を体系的に理解する力を身につける。			◎	◎	◎	◎					○		○						
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3311	商法総則・商行為法	2	講	1. 会社法総則・商法総則・商行為法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 商法典に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	○								◎	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3312	手形小切手法	2	講	1. 手形・小切手の法理論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 手形・小切手の経済的機能に関する専門的知識を習得する。			◎	◎	○	◎								◎	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3313	金融商品取引法	2	講	1. 金融商品取引法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 資本市場の諸事象を金融商品取引法の観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	○						△	△	○	○	◎			
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3314	保険法	2	講	1. 保険契約法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 保険契約法を体系的に理解する力を身につける。			◎	◎	◎	○								◎	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3315	経済法	2	講	1. 独占禁止法を中心とした経済法について、基礎的・専門的知識を習得する。 2. 独占禁止法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	○	○	○					△	△	○	○	○	○			
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3316	知的財産法	2	講	1. 知的財産法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 知的財産の社会的機能に関する専門的知識を習得する。				◎	◎	◎	○							○	◎				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3317	労働法	4	講	1. 労働法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 雇用社会の諸事象を労働法の観点から分析する力を身につける。			◎	◎	○	○					○	○		○	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3318	社会保障法	4	講	1. 各種社会保障制度に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 社会保障に関する諸事象を社会保障法の観点から分析する力を身につける。			◎	◎	○	○					○	○		○	○				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3319	行政学	4	講	1. 行政学に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 政治・行政上の諸事象を行政学理論の観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	△					△	△	△	○	○	◎			
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3320	比較政治Ⅰ	2	講	1. 比較政治学に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 比較の観点から現代政治を理解する力を身につける。			◎	○	○	◎					○	○	○				△	△	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3321	比較政治Ⅱ	2	講	1. 比較政治学に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 比較の観点から現代政治を理解する力を身につける。			◎	○	○	◎					○	○	○				△	△	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3322	政治過程論	2	講	1. 現代政治の政治過程に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現実の政治的事象をアクターやアリーナの観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	◎					○	○	○	△	△				
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3323	サードセクター論	2	講	1. サードセクターの理論的枠組みに関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 非政府・非営利組織の役割・活動の意義について、分析・構想する力を身につける。			◎	○	○	○					○	○		○	◎				
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD3324	法律系特殊講義Ⅰ	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 法律基本科目の理解を深め、これに応用できる力を身につける。			◎	◎	◎	◎	◎												
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD3325	法律系特殊講義Ⅱ	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 法律基本科目の理解を深め、これに応用できる力を身につける。			◎	◎	◎	◎	◎												
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD3326	政治系特殊講義Ⅰ	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 政治学の体系的理解を深め、より高度の専門性を身につける。			◎	○	○	○	○				○	○	◎						
専門科目	法学科専門科目	2年次	選択	HSJD3327	政治系特殊講義Ⅱ	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 政治学の体系的理解を深め、より高度の専門性を身につける。			◎	○	○	○	○				○	○	◎						
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3328	政治学演習Ⅱa	2	演	1. 社会における様々な事象を政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△			◎	◎	◎	△	△	○						
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3329	政治学演習Ⅱb	2	演	1. 社会における様々な事象を政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△			◎	◎	◎	△	△	○						
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3330	国際政治史演習Ⅱa	2	演	1. 社会における様々な事象を国際政治史の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。			○	△	△			◎	◎	◎							○	○	

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	5-c	6-a	6-b	6-c	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3356	労働法演習Ⅱa	2	演	1. 社会における様々な事象を労働法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○							
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3357	労働法演習Ⅱb	2	演	1. 社会における様々な事象を労働法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○							
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3358	社会保険法演習Ⅱa	2	演	1. 社会における様々な事象を社会保険の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○							
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3359	社会保険法演習Ⅱb	2	演	1. 社会における様々な事象を社会保険の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△	△		◎	◎	◎		△	○							
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3360	国際法演習Ⅱa	2	演	1. 社会における様々な事象を国際法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○	
専門科目	法学科専門科目	3年次	選択	HSJD3361	国際法演習Ⅱb	2	演	1. 社会における様々な事象を国際法の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	△	△			◎	◎	◎								○	○	
専門科目	法学科専門科目	4年次	選択	HSJD4301	卒業論文	4		1. 法学・政治学の理解を深める。 2. 各種の問題解決のための手法や表現能力を身につける。		◎	◎	◎			○	○	◎										
その他					日本語上級作文Ⅰ・Ⅱ	2	演	1. 留学生を対象に日本語によるコミュニケーション能力、特に高い作文能力を身につける。	○	◎	○													◎	◎	◎	
その他					<特に他学部・他学科開講科目>			1. 他学部・他学科の講義を受講することで幅広い教養や専門知識を習得する。	◎					◎													

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 法学科(夜間主コース)

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(法学)		ディプロマポリシー(DP)																										
			1.知識・理解			2.分析・思考力			3.態度・志向性			4.市民性			5.地域理解			6.国際感覚											
			教養科目及び隣接科目に亘る幅広い教養	法学・政治学の専門的知識	法学・政治学体系的理解	法的・政治的事象の論理的分析	法的・政治的事象の制度的分析	隣接分野の論理的・制度的分析	意見や立場の相違・協働	他者への傾聴と理解	自らの主張の提示	市民社会に関する基礎的理解	よきガバナンスに向けた解決策の提示	公共の利益に関する主体的思考	地域における問題の基礎知識	地域における問題の分析・解決	地域のあるべき姿についての構想	国際社会における法的・政治的問題の基礎知識	歴史的・地表的な比較分析	国際社会における多様性の理解									
大区分	中区分	小区分	必修選択	科目NO	授業科目	単位	開講種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	5-c	6-a	6-b	6-c			
付属情報	◎=DP達成のために特に重要な事項、○=DP達成のために重要な事項、△=DP達成のために望ましい事項																												
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。	○							◎	◎	◎											
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多様で膨大なデータの活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎的知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目指します。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。	◎								○	○	○										
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。	◎										○										
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG1102	英語演習	1	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1103	英語コミュニケーションA	1	演習	これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、英語のコミュニケーション能力を発展させる。英語で基本的なコミュニケーションがとれることをめざす。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG2307	英語コミュニケーションB	1	演習	日常生活及び自身の経験や考えについて話することができる能力を伸ばす。基本的なコミュニケーション(あいさつ・要求・助言など)をとるためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることをめざす。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1308	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	○								◎		◎									◎	
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1309	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	○								◎		◎									◎	
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFI1103	初修外国語a	2	演習	外国の社会や文化も学びながら、異文化理解を前提として、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力を獲得する。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の潜在能力が引き出されるように配慮する。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFI1104	初修外国語b	2	演習	基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、外国語の基本能力の一層の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、当該外国語の知識と能力を実用的レベルに引き上げ、ことを目標とする。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	初修外国語	2年次	必修	LAFI2101	初修外国語c	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、1年次に習得した基本文法と基本語・表現の復習をしながら、新しい語や表現を覚え、初・中級へとステップアップを図る。また、外国語の学習だけでなく、学習する外国語が話されている国々の社会や文化の知識も獲得する。	◎								○		○									○	
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1301	健康体育実技	1	実技	運動と健康などの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	◎								○	○	○										
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1302	健康体育演習	1	演習	健康体育実技または演習で学んだ基礎知識を基に選択したスポーツ活動に応用し、健康で豊かな生活を送るための方法を自分自身で見つけることができることを目標とする。	◎								○	○	○										
教養基礎科目	キャリアデザイン	1年次	必修	LACD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生活の柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。生活や学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。	○								◎	◎	◎										
教養展開科目	教養領域B(自然科学)	1~3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	◎											○									
教養展開科目	教養領域B(自然科学)	1~3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理科学の一面を理解できるようになる。(2)数学を専攻としない学生の素養として、数理科学の考え方の一端を理解できるようになる。の何れかが達成されることを目標とする。	◎											○									
教養展開科目	教養領域B(自然科学)	1~3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べようとする。	◎												○								
教養展開科目	教養領域B(自然科学)	1~3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学の視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	◎												○								
教養展開科目	教養領域B(自然科学)	1~3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようになる。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	◎												○								

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-c	6-a	6-b	6-c		
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切なる化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を育てるようになる。	◎									○										
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてミクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもって適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育学への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	◎										○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身に付ける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関係する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	◎										○									
教養展開科目	教養領域D (自然科学)	1~3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようにする。我々が生活している環境がどのようなメカニズムで作り出されているものか、その科学的背景への興味・関心を抱くきっかけを得る。	◎										○									
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1~3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化について、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	◎										○									
教養展開科目	教養領域D (自然科学)	1~3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持ってように涵養することを目的とする。	◎										○									
教養展開科目	学際領域A(地域志向科目)	1~3	選必	LAI0000	<各科目>		講義、 演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	◎										○									
教養展開科目	学際領域B	1~3	選択	LAI0000	<各科目>		講義、 演習 又は実習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	◎										○									
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1301	憲法総論・統治機構	2	講	1. 憲法の総論に関する基礎知識を習得する。 2. 憲法の基本原則及び統治機構に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						△	△	○	○	△	△				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1302	民法総論	4	講	1. 民法の意義と民法全体の構成について、基礎知識を習得する。 2. 民法総論の主要な制度の趣旨・内容を理解・分析する力を身につける。			◎	◎	◎	◎								○	○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1303	政治学Ⅰ	2	講	1. 政治的事象を理解する上での基礎知識を習得する。 2. 政治学の基礎概念を体系的に理解する力を身につける。		◎	○	○	○						◎	○		△	△		△	△		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1304	政治学Ⅱ	2	講	1. 政治的事象を理解する上での基礎知識を習得する。 2. 政治学の基礎概念を体系的に理解する力を身につける。		◎	○	○	○						◎	○		△	△		△	△		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1307	法学入門	2	講	1. 法の基本的性格について、基礎知識を習得する。 2. 実定法学の基礎概念を体系的に理解する力を身につける。		◎	○	◎							◎	○		○		○				
専門科目	法学科専門科目	1年次			刑法総論Ⅰ	2	講	1. 犯罪の成立要件と刑罰の内容について、基礎知識を習得する。 2. 犯罪の成立要件と刑罰の内容について、理解・分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						△	△	○	○	○					
専門科目	法学科専門科目	1年次			刑法総論Ⅱ	2	講	1. 刑法総論Ⅰに引き続き、犯罪の成立要件と刑罰の内容について、基礎知識を習得する。 2. 刑法総論Ⅱに引き続き、犯罪の成立要件と刑罰の内容について、理解・分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						△	△	○	○	○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1308	刑法各論Ⅰ	2	講	1. 個別犯罪の具体的内容、成立要件等について、基礎知識を習得する。 2. 個別犯罪の具体的内容、成立要件等について、理解・分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						○	○		◎						
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1309	刑法各論Ⅱ	2	講	1. 個別犯罪の具体的内容、成立要件等について、基礎知識を習得する。 2. 個別犯罪の具体的内容、成立要件等について、理解・分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						○	○		◎						
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1310	人権総論	2	講	1. 憲法の人権に関する基礎知識を習得する。 2. 人権総論に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。		◎	○	◎	○						△	△	○	○	△	△				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1311	法哲学	2	講	1. 法哲学の一般理論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 法哲学の思考枠組みによって、諸事象を論理的に分析する力を身につける。		◎	○	○						○	◎	○	○		○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1312	法社会学	2	講	1. 法に関する社会科学的分析、各種法制度の実際の運用とその背景等に関する基礎的・専門的知識を習得する		◎	○	○	○						◎	○	○	○						
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1313	法制史Ⅰ	2	講	1. 西洋法制史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 西洋法制史の文脈において論理的な実証考察力を習得する。		◎	○	○	○						◎	○	○				○			
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1314	法制史Ⅱ	2	講	1. 日本法制史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 日本法制史の文脈において論理的な実証考察力を習得する。		◎	○	○	○						◎	○	○				○			
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1315	債権総論Ⅰ	2	講	1. 契約の基本構造に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権総論の目的・社会的機能に関する専門的知識を習得する。		◎	◎	◎	◎									○	○					

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-a	6-b	6-c		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1316	債権総論Ⅱ	2	講	1. 契約の基本構造に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権総論の目的・社会的機能に関する専門的知識を習得する。		◎	◎	◎	◎								○	○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1317	不法行為法	2	講	1. 契約関係にない当事者間の法律関係に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 不法行為法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	○								◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1318	債権各論	2	講	1. 契約類型に関する制度の趣旨・内容に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 債権各論に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	◎								○	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1319	会社法	4	講	1. 会社法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 企業社会に生じる諸問題を会社法の観点から分析する力を身につける。		◎	◎	○	○							○		◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1320	行政法総論	2	講	1. 行政法の意義と行政法全体の構成に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 行政法総論の基礎的知識・専門的知識を体系的に理解すること。			◎	○	◎	○						○		◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1321	行政作用法	2	講	1. 行政の行為形式および義務履行確保制度に関する基礎的・専門的知識を習得すること。 2. 行政作用法を体系的に理解する力を身につける。			◎	○	◎	○						○		◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1322	国際法	4	講	1. 国際法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 国際社会に生じる諸問題を国際法の観点から分析する力を身につける。			◎	◎	○	○										◎	◎		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1323	税法	2	講	1. 税法の解釈・適用、税制に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 税制の基本原則を体系的に理解する力を身につける。			◎	○	◎	○						○		○	◎				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1324	刑事訴訟法Ⅰ	2	講	1. 刑事手続に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事訴訟法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。				◎	◎	◎						○		○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1325	刑事訴訟法Ⅱ	2	講	1. 刑事手続に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事訴訟法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	◎						○		○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1326	刑事政策	2	講	1. 刑事政策に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 刑事政策にかかわる事象について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	◎						○		○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1327	国際人権法	2	講	1. 国際人権法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 社会の諸事象を国際人権法の観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	○						△	△	△			◎	○	△
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1328	国際経済法	2	講	1. 国際経済法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 様々な経済事象を国際経済法の観点から分析する力を身につける。			◎	○	○	○								△	△		◎	◎	
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1329	親族・相続法	2	講	1. 親族法・相続法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 親族法・相続法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	○								○	◎				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1330	物権総論	2	講	1. 物権法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 物権法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	◎								○	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1331	担保物権法	2	講	1. 担保物権法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 担保物権法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。				◎	◎	◎	◎							○	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1332	民事訴訟法	4	講	1. 民事訴訟・裁判手続に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 裁判外の紛争手続の内容及び、紛争解決手段を体系的に理解する力を身につける。				◎	◎	◎	◎					○		○					
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1333	商法総則・商行為法	2	講	1. 会社法総則・商法総則・商行為法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 商法典に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	◎	◎	○								◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1334	手形・小切手法	2	講	1. 手形・小切手の法理論に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 手形・小切手の経済的機能に関する専門的知識を習得する。			◎	◎	○	◎								◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1335	金融商品取引法	2	講	1. 金融商品取引法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 資本市場の諸事象を金融商品取引法の観点から分析する力を身につける。				◎	○	○						△	△	○	○	◎			
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1336	保険法	2	講	1. 保険契約法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 保険契約法を体系的に理解する力を身につける。			◎	◎	◎	○								◎	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1337	経済法	2	講	1. 独占禁止法を中心とした経済法について、基礎的・専門的知識を習得する。 2. 独占禁止法に関する論点について、論理的に分析する力を身につける。			◎	○	○	○						△	△	○	○	○	○		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1338	知的財産法	2	講	1. 知的財産法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 知的財産の社会的機能に関する専門的知識を習得する。			◎	◎	◎	○								○	◎				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1339	労働法	4	講	1. 労働法に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 雇用社会の諸事象を労働法の観点から分析する力を身につける。				◎	○	○						○	○	○	○				
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1340	社会保障法	4	講	1. 各種社会保障制度に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 社会保障に関する諸事象を社会保障法の観点から分析する力を身につける。				◎	○	○						○	○	○	○				

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1-a	1-b	1-c	2-a	2-b	2-c	3-a	3-b	3-c	4-a	4-b	4-c	5-a	5-b	6-c	6-a	6-b	6-c		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1341	政治思想 I	2	講	1. 西洋政治思想史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の政治的諸課題を政治思想上の観点から分析する視点を得る。		◎	○	○					○	◎	○	○						○		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1342	政治思想 II	2	講	1. 西洋政治思想史に関する基礎的・専門的知識を習得する。 2. 現代の政治的諸課題を政治思想上の観点から分析する視点を得る。		◎	○	○						○	◎	○	○						○	
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1343	国際政治	4	講	1. 国際政治の歴史・思想・理論の基礎的・専門的知識を習得する。 2. 国際政治に関する諸事象を理解・分析する上で専門的知識を習得する。		◎	○	○												◎	◎	◎		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1344	外国書講読	2	演	1. 法学・政治学に係る外国語文献を講読することで、当該外国における法律・政治に関する基礎的・専門的知識を習得する。	○	○		○		○										◎	◎	◎		
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1345	法律系特殊講義 I	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 法律基本科目の理解を深め、これに応用できる力を身につける。		◎	◎	◎	◎	◎														
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1346	法律系特殊講義 II	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 法律基本科目の理解を深め、これに応用できる力を身につける。		◎	◎	◎	◎	◎														
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1347	政治系特殊講義 I	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 政治学の体系的理解を深め、より高度の専門性を身につける。		◎	○	○	○	○					○	○	◎							
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1348	政治系特殊講義 II	2	講	1. いわゆる展開・応用科目を学び、その専門的知識を習得する。 2. 政治学の体系的理解を深め、より高度の専門性を身につける。		◎	○	○	○	○					○	○	◎							
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1349	海外研修 I	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。										○	○	○					◎	◎	◎	
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1350	海外研修 II	1	実	1. 海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。										○	○	○					◎	◎	◎	
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1351	法学・政治学案内 I	2	講	1. 法学・政治学の各分野の概要、学習内容、問題意識を理解する。 2. 2年次以降、学習する内容のアウトラインを理解する。			○	○							○	○	○	○	○	○		○		○
専門科目	法学科夜間主	1年次	選択	HSJN1352	法学・政治学案内 II	2	講	1. 法学・政治学の各分野の概要、学習内容、問題意識を理解する。 2. 2年次以降、学習する内容のアウトラインを理解する。			○	○							○	○	○	○	○	○		○		○
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3301	専門演習a	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3302	専門演習b	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3303	専門演習c	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3304	専門演習d	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3305	専門演習e	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3306	専門演習f	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3307	専門演習g	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3308	専門演習h	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3309	専門演習i	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3310	専門演習j	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3311	専門演習k	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
専門科目	法学科夜間主	3年次	選択	HSJN3312	専門演習l	2	演	1. 社会における様々な事象を法学・政治学の観点から分析する力を身につける。 2. 他者と議論し、その意見を理解し、自らの考え方を提示する能力を身につける。		○	○	○	○		◎	◎	◎											
自由科目								1. 多様な講義を受講することで幅広い教養や専門知識を習得する。	◎						◎													

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 経済学科(昼間コース)

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(経済学)								ディプロマ・ポリシー(DP)						
									1. コミュニケーション力	2. 論理的思考力	3. 自己管理能力	4. 専門的知識力	5. 継続的学習力	6. 学際的教養力	7. 一般的教養力
大区分	中区分	小区分	必修選択	科目NO	授業科目	単位	開講種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの人間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。	1	0	1	0	0	0	1
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多様で膨大なデータの利活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎的知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目標とします。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。	0	1	0	0	0	0	1
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。	0	1	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1101	英語コミュニケーション	2	演習	日常生活および自身の経験や考えについて英語で述べる能力を養う。挨拶、要求、承諾、助言などの基本的なコミュニケーションを図るためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることを目指す。また、客観的な指標に基づいて、自身の英語力を把握する。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG2101	英語演習	1	演習	基本的な文法事項と語彙を中心に、英語の基礎的能力を充実させる。基礎的な語彙力や文法力を習得する。TOEICで500点以上を取得する。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1301	基礎英語A	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1302	基礎英語B	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2301	基礎英語C	1	演習	リーディングとリスニングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける事を目標とします。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1303	中級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1304	中級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2302	中級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2303	中級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、大学生として必要となる英語力の基礎を築く。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1305	上級英語A	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG1306	上級英語B	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	選択	LAEG2304	上級英語C	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2305	上級英語D	2	演習	リーディングとライティングを中心に、これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1307	総合英語ⅠA	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2306	総合英語ⅠB	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2307	総合英語ⅠC	2	演習	これまでの学習で培った基礎的な知識や技能を土台として、総合的な英語運用能力を身につけます。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1308	総合英語ⅡA	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2308	総合英語ⅡB	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2309	総合英語ⅡC	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を土台として、高度な英語運用能力を身につけることをめざす。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3301	総合英語Ⅲ	2	演習	これまでの学習で培った知識や技能を発展させ、さらに高度な英語	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1309	ESPⅠ(留学)	2	演習	これまでに身につけてきた英語力を基礎とし、留学に必要な知識と英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1年次	選択	LAEG1310	ESPⅡ(地域)	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、高度な英語運用能力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	2年次	選択	LAEG2310	アカデミックイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、アカデミックな場面を想定した高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	3年次	選択	LAEG3302	ビジネスイングリッシュ	2	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、ビジネスの場面を想定した高度な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~2	選択	LAEG1311	英語インテンシブA	2	演習	留学に必要な基本的な英語のスキル(英語でのプレゼンテーションやレポート作成)を身につけ、実際に(語学)留学した際に現地の語学学校での英語の勉強についていけるように準備をする	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~2	選択	LAEG1312	英語インテンシブB	2	演習	英語の正しい発音や音のつながり、短縮といった法則を学ぶことで、リスニング力向上を目指す。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~2	選択	LAEG1313	英語インテンシブC	2	演習		1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~2	選択	LAEG1314	英語インテンシブD	2	演習		1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~4	選択	LAEG1315	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通じ、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	英語	1~4	選択	LAEG1316	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通じ、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1101	初修外国語入門Ⅰ	1	演習	外国語の発音、語彙、文法の基本的な知識を学習し、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力を獲得する。授業では社会と文化に関するトピックを取り上げ、異文化理解と外国語学習を融合させる。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の外国語の潜在能力が十分に引き出されるように配慮する。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1102	初修外国語入門Ⅱ	1	演習	異文化理解を前提とした外国語学習を進め、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、知識と能力を実用的レベルに引き上げることを目標とする。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1301	初修外国語Ⅰ	2	演習	初修外国語入門Ⅰ・Ⅱを学習したことを前提にして、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰでは、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科 目	初修外国語	1年次	選択	LAFL1302	初修外国語Ⅱ	2	演習	初修外国語Ⅰまで学習を進めた学生を対象に、引き続き、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、訳読、作文、リスニング、口頭での会話練習を行うことで総合的な外国語運用能力の基礎を獲得する。その上で、初修外国語Ⅰと同様に、その後も外国語学習を続けていくための基礎学力としての実用的な文章の読解力を学生が身につけられるように配慮する。	1	0	0	0	0	0	1

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養基礎科目	初修外国語	2年次	選択	LAF2301	初修外国語Ⅲ	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、これまで学習した初修外国語の基礎を確実なものとしうえて、より総合的に各国語を学んでいくことになる。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	初修外国語	2年次	選択	LAF2302	初修外国語Ⅳ	2	演習	初修外国語のⅢまでで習得した外国語の知識と能力をもとに、実践的な語学力の獲得を目標に各国語とその言語圏についてさらに学習を進める。各授業にはとくに重視する個別の学習目標がある場合もあり、目標に応じた授業を展開する。リスニング重視、読解力重視、能動的な表現力重視(作文・会話能力)、異文化理解重視などの個別目標の設定が想定されている。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	健康体育	1～4	選択	LAPH1301	健康体育実技Ⅰ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	健康体育	1～4	選択	LAPH1302	健康体育実技Ⅱ	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	健康体育	1～4	選択	LAPH1303	健康体育演習	1	演習	運動と健康などとの関係をより深く理解し、健康な生活を送る方法を身に付けるために、健康科学的な知見を修得し、健康づくりに必要な実践力を高めることを目標とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	キャリアデザイン	1年次	必修	LACD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生活3つの柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。 生活と学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。 世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。 個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域A (人文・社会科学)	1～3	選択	LADH1301	日本国憲法	2	講義	①日本国憲法の基本原則である国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について理解できるようになる。 ②身近な問題や時事問題を憲法の観点から考えることができるようになる。 ③主権者として国家に対してどのように向き合うかを考えることができるようになる。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理論理学の一面を理解できるようになる。(2)数学を専攻しない学生の素養として、数理論理学の考え方の一端を理解できるようになる。の何れかが達成されることを目標とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べる力を学ぶ。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学的視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようになる。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切な化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を持てるようになる。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてマイクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもって適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育学への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身に付ける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関係する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようになる。我々が生きている環境がどのようなメカニズムで作り出されているのか、その科学的背景への興味・関心を抱ききっかけを得る。	0	0	0	0	0	0	1

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化とについて、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持てるように涵養することを目的とする。	0	0	0	0	0	0	1
教養展開科目	学際領域A(地域志向科目)	1～3	選必	LAI A0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	0	0	0	0	0	1	1
教養展開科目	学際領域B	1～3	選択	LAIB0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	0	0	0	0	0	1	1
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1201	人文社会科学の課題と探究 I	2	講	「パフォーマンス」という概念を通じて、社会と言語文化の実態を多角的な視点から捕捉し分析する能力を養う。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1202	人文社会科学の課題と探究 II	2	講	1. 社会科学のうち、経済学・経営学、法学・政治学の基礎的・専門的・総合的知識を身につけること。 2. 経済学・経営学、法学・政治学における多様な問題の所在を認識したうえで、現代社会がそれらの課題をどのように克服しようとしているかという実践的な理解をすること。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1203	現代社会の変容とキャリア形成	2	講	主体的にキャリアを切り拓くために、さまざまな仕事人の具体例を学びながら、学生生活における具体的な取り組みと目標を決め、充実した人生を構築するための力を養う。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1204	地域社会と企業活動	2	講	静岡経済同友会は、企業経営者の立場から、政策提言を通して地域経済の進歩と安定に寄与することを目的とする、非営利の提言団体です。本連携講座では、次の地域社会・地域経済を担う世代である、静岡大学の学生に向けて： ①企業経営という視点を通じ、地域経済の実態についての理解を図る ②地域社会の現状と未来について新たな視点を提示し、関心と問題意識を喚起する ③多様な業種・職種に触れる機会を提供し、将来のキャリア選択の幅を広げる ④創業や社内起業の事例を通じ、起業の意識を持つ学生の意識啓発を図ることを目的とします。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1207	政治学概論	2	講	政治学の基本的知識について理解し、今日の政治的諸問題について考える手がかりを得る。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1208	多角的共生社会論	2	講	人や集団間の関係性に関わる多面的な側面－困難や可能性、その複雑さ－に焦点を当て、私たちが生きるこの社会と人間の在り様をより深く理解し、あるべきオルタナティブな共生社会のビジョンを指向できることを目標とする。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1209	地域創造文化論	2	講	ジェンダーの視点から、地域の歴史・文化・文学・言語・民俗をみつめることで、現代社会をより深く考える。また、物語文学を読みながら、平安時代の女性にとつての教養や品格、あるいは恋愛・成人・結婚・死といったライフイベントがどんなものであったかを理解する。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1210	地域社会の言語文化	2	講	【前半】ドイツ語圏の言語文化にアプローチする際の基礎的な視点に触れる。 【後半】専門とは無関係でも、この機会に、身近な日本語についてちょっと考えてみる。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1212	地域社会と新聞	2	講	地域社会で発生したさまざまな人権問題・事件の実際やそれがどう解決されたのかを理解する	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1213	地域社会と歴史	2	講	静岡を中心とする地域の歴史を、日本史や世界史の流れの中に置き、静岡をより大きな世界との関連で理解する。	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1214	Basic Lecture in Global Japan Studies I	2	講	Students will develop an understanding of features of Japanese history, society, and culture from a broad perspective and develop a sense of what aspects of Japanese society and culture need explaining and how to explain them.	0	0	0	0	1	1	0
専門科目	学部共通専門科目・ 共通	1年次	選必	HSXX1215	Basic Lecture in Global Japan Studies II	2	講	Students will develop an understanding of Japanese law, politics, and economy.	0	0	0	0	1	1	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1309	海外研修Ⅰ	1	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1310	海外研修Ⅱ	1	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1311	海外研修Ⅲ	2	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1312	海外研修Ⅳ	2	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1313	海外研修Ⅴ	4	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1301	地域メディア論Ⅰ	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1302	地域メディア論Ⅱ	2	講	地域の情報発信の基礎的なワークを通して、メディアリテラシーを学びつつ、まちおこしの核たるシティプロモーションのスキルを身につけることを目標とする。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1303	インターンシップⅠ	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	1	0	1	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1304	インターンシップⅡ	2	実	企業で研修を受ける際の心得について学ぶ。	1	0	1	0	0	0	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1305	Basic Seminar in Global Japan StudiesⅠ	2	演	To improve overall English ability: writing, reading, listening, and speaking; to develop the ability to talk about Japan and explain Japan in an international setting; to improve the ability to function in an all-English academic setting.	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1306	Basic Seminar in Global Japan StudiesⅡ	2	演	To improve participants overall international general and business English communication skills through an organic practicum seminar approach which will require students to write, read, listen, speak, think and analyse in English about bringing a business, product or service idea to their stakeholders' attention.	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1307	Seminar in Global Japan StudiesⅠ	2	演	The purpose of this course is to understand topics, problems and changes observed in society, economy and culture of Japan in the era of globalization, and then to discuss them in the comparison with different countries.	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	学部共通専門科目・共通	1年次	選択	HSXX1308	Seminar in Global Japan StudiesⅡ	2	演	To enhance the ability of students to discuss major topics concerning nature, society and the environment, through the use of the English language, while also developing critical thought and debate skills.	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	経済学科	1年次	必修	HSED1101	ミクロ経済学Ⅰ	2	講	基礎的な理論を正確に理解する力を養う。市場の運行法則に関するスタンダードな考え方を身につけ、現代の経済事象を分析する力を養う。	0	1	1	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	必修	HSED1102	マクロ経済学Ⅰ	2	講	一国全体の経済の仕組みを学び、現実の経済問題や経済政策についてアプローチできるようになる。	0	1	1	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	必修	HSED1103	基礎演習Ⅰ	2	演	経済学科の必修科目「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「基礎演習Ⅲ」では、学生数20名ほどのクラスに分かれ、大学生生活や社会生活で必須のリテラシーの修得を目指す。共通の教材を使ってテキストの輪読や討論等を行い、主に大学生生活や卒業後に必要な論理的思考、プレゼンテーション、コミュニケーション能力を養う。1年生後学期の「基礎演習Ⅰ」は、課題文献学習を通して、文献を批判的に読む姿勢(クリティカルリーディング)を身につけることを目標とする。	1	0	1	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選必	HSED1201	統計学Ⅰ	2	講	記述統計学の基本について学習する。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選必	HSED1202	日本経済論	2	講	本講義は「経済のグローバル化」を中心的なテーマに据えて行う。その内容と、これが日本の経済や地域に与える影響を理解しながら、今後の経済や社会、地域のあり方を考えていくうえでの基礎的視点ならびに基礎的思考力を習得することを目指す。	0	1	0	1	0	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科	1年次	選必	HSED1203	企業経済論	2	講	企業活動がグローバルに展開してきている現在、その経済・社会・環境に与える影響も大きくなってきている。大学1年生入学時点では、未だ企業や経済について漠然たるイメージしかないかもしれないが、これらをより明確かつ学問的に理解する基礎をつくることを目指す。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選必	HSED1204	簿記 I	2	講	複式簿記の基本的な仕組みを理解し、仕訳から決算書の作成までの簿記処理ができるようになることを目標とする。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1301	経済情報処理	2	講	表計算ソフトを使って経済データの初歩的な処理を行なうことができるようになることを目標とする。	1	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1302	社会科学情報処理	2	演	表計算ソフトを使って社会科学系データの初歩的な処理を行なうことができるようになることを目標とする。	1	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1303	経済数学 I	2	講	経済学の学習を進める上で必要な数学を修得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1304	地域政策 I	2	講	地域が直面する経済・社会問題の捉え方と、こうした諸問題に取り組むための視点及び基礎的思考力を習得することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1305	環境政策	2	講	①環境問題への諸政策の現状や課題につき、的確に理解できている。 ②自ら理解した内容を整理し、論理的に文章としてまとめることができる。 ③地域の環境問題に関心を持ち続け、社会に出てからも学び続けられるための基礎的知識を身につけている。 ④地域協働により環境問題に対処することの重要性を理解できる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	1年次	選択	HSED1306	地域経営 I	2	講	①都市経済論・経営学を背景とした地域経営の視点を学び、地域課題解決の成功事例に対して、その背後にあるメカニズムが理解できるようになる。 ②自分自身が関わる地域において、その課題に関心を持ち、分析・説明が出来るようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2201	統計学 II	2	講	推測統計学の基礎と応用について学習する。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2202	ミクロ経済学 II	2	講	市場の動きに強い影響力をもつ消費者の行動と大企業の競争について考察する。現代の経済問題を理論的に分析する力を養うことを目的とする。併せて、地方上級公務員試験レベルのミクロ経済学の問題を解ける力を身につける。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2203	マクロ経済学 II	2	講	貿易が一国全体の経済に及ぼす影響、さらに、GDPの大きな割合を占める消費および投資が決定されるメカニズムについて、詳細なアプローチができるようになる。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2204	経済政策 I	2	講	一国経済には、多数の主体(家計、企業、政府など)が存在する。それらは市場を通して、多様な取引(財・サービスの需要や供給など)を行う。一国経済や主体・市場は複雑であり、それらをそのまま捉えることはできない。それらを単純化し、経済統計や経済モデルで捉え、経済政策の概要・構造・効果などが理解できるようになる。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2205	財政学 I	2	講	わが国の財政の仕組みと現状を理解するとともに、財政学の理論を習得することを目標とする。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2206	金融論 I	2	講	金融論の取り扱う諸テーマを総合的に理解する。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2207	社会保障論 I	2	講	社会保障の理念や意義を理解するとともに制度を体系的に把握することで、一生に関わる身近な制度の持続可能なこれからのあり方を考えられるようになる。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2208	経営学 I	2	講	経営学の視点、特に経営組織論の基本的な用語、概念や理論の習得を目指す。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2209	経営学 II	2	講	経営学の視点、特に経営戦略論の基本的な用語、概念や理論の習得を目指す。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2210	簿記 II	2	講	複式簿記の基本的な仕組みを理解し、仕訳から決算書の作成までの簿記処理ができるようになることを目標とする。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2211	会計学 I	2	講	企業会計とは、企業の行う経営活動について貨幣価値尺度を用いて記録し、分析し、報告するシステムをいいます。会計学の講義では、そうした企業会計のシステムを対象に、そのシステムの内容とそれを成立させる社会制度的要因(法律、政治、経済、文化)との関係についても学ぶ。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2212	経済学説史	2	講	アダム・スミス以降、経済学はどのような展開を見せてきたかを理解する。	0	1	0	1	0	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2213	経済数学Ⅱ	2	講	経済分析に用いられる数学の基礎を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選必	HSED2214	地域政策Ⅱ	2	講	地域が直面する経済・社会問題の捉え方と、こうした諸問題に取り組むための視点及び基礎的思考力を習得することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2302	環境と経済	2	講	①環境と経済・経営にかかわる諸概念を的確に説明できる(ウェイト40%)。 ②環境と経済・経営にかかわる諸課題を多面的・論理的に考察し、その本質を理解できる(ウェイト35%)。 ③自らの考察の内容と結果を文章等に効果的にまとめることができる(ウェイト15%)。 ④他者の意見や考えに真摯に傾聴し、意見交換や意見調整を行うことができる(ウェイト5%)。 ⑤自らの意見や考えを他者に論理的・効果的に伝えることができる(ウェイト5%)。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2303	地域経営Ⅱ	2	講	①ソーシャル・イノベーションや公民連携などを背景とした視点を学び、地域課題解決の成功事例に対して、その背後にあるマネジメントが理解できるようになる。 ②自分自身が関わる地域において、様々な主体に関心を持ち、それらの活動を分析・説明が出来るようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2304	政治学Ⅰ	2	講	この授業は、政治制度を中心的な焦点に据えて、政治現象を理解するうえでの基礎的な知識と体系的な見取り図を習得することを目的とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2305	政治学Ⅱ	2	講	この授業は、政治現象を行動と機能の観点から体系的に捉える「政治システム」論に基づいて、政治学の基礎的な知識と全体的な見取り図を習得することを目的とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2306	経済英語Ⅰ	2	演	英語で書かれている経済やビジネスの記事を読むことに慣れ、日本経済や世界経済の時事問題についての知識を深める。	1	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2307	経済英語Ⅱ	2	演	英語文献の読解力を身につける。	1	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	2年次	選択	HSED2308	Advanced Business English	2	演	英語という国際的なコミュニケーションツールを通して、日本だけでなく海外の社会や経済に関する事情・動向を学びながら、	1	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選必	HSED3201	専門演習a	2	演	教員の専門分野についてより深く学び、専門知識を得ることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選必	HSED3202	専門演習b	2	演	教員の専門分野についてより深く学び、専門知識を得ることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選必	HSED3203	経済学演習Ⅰa	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選必	HSED3204	経済学演習Ⅰb	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3301	ミクロ経済学Ⅲ	2	講	市場メカニズムの意義について考察する。市場メカニズムで解決できない問題に関しては、代わる解決策を考える。併せて、地方上級公務員、国家公務員試験レベルのミクロ経済学の問題を解ける力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3302	マクロ経済学Ⅲ	2	講	長期および超長期における一国全体の経済の動きについてアプローチできるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3303	国際経済学Ⅰ	2	講	世界の国々で起こっている経済問題を読み解く力をつける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3304	国際経済学Ⅱ	2	講	国境を越えた経済活動についての知識を深め、理論的にそれらを説明できるようにする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3305	経済統計学	2	講	公的統計(政府統計)を中心としたミクロ経済およびマクロ経済に関する経済統計の体系・種類・特徴とその利用方法について学習する。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3306	社会統計学	2	講	複雑な社会現象を数量的に把握する社会統計について、主要な社会統計の利用を通じて、それらの作成方法、収集および計の質的吟味・検討、統計の加工・利用方法を学び、現代社会の課題をめぐる各種社会統計を活用するための知識と方法を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3307	情報経済学 I	2	講	経済学(応用ミクロ経済学)の基本的な概要について理解することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3308	情報経済学 II	2	講	経済学(応用ミクロ経済学)の基本的な概要について理解することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3309	計量経済学 I	2	講	経済の実証分析に必要な統計学の知識を整理し、計量経済学の基礎を学ぶ。統計学で学んだデータ解析の方法を実際のデータに応用することで、「統計学の使い方」を学び、実証的経済分析の基礎を経験・理解することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3310	計量経済学 II	2	講	経済の実証分析に必要な計量経済学の基礎を学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3311	数量経済分析 I	2	講	ミクロ経済学で学んだ経済理論(一般均衡論)を経済モデル(連立方程式)として表現し、その理論モデルを現実の政策評価に利用するための基本ツールについて学習する。具体的には理論モデルの構築、分析に必要なデータの準備、パラメーターの推計、GAMSというソフトの使い方、具体的な政策シミュレーション等を取り上げる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3312	数量経済分析 II	2	講	本講義は前期の「数量経済分析 I」の内容を学習したことを前提に進めていく。前期の講義で学習した応用一般均衡モデルを拡張して、具体的な政策を取り上げ、シミュレーション分析を行う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3313	空間経済学 I	2	講	1.立地および外部性に関する経済学の理論を学ぶ。 2.ミクロ経済学の応用分野について知る。 3.初中級レベルのミクロ経済学の問題を解くことに慣れる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3314	空間経済学 II	2	講	空間(距離)が明示的に意味を持つ状況でのプレイヤー間の競争の分析について学ぶ。市場での取引において、戦略的な相互依存関係と交通費用がもたらす帰結について理論的理解を深めることを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3315	理論と情報特論 I	2	講	経済統計の見方・使い方を理解し、統計を用いた経済分析の方法を修得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3316	理論と情報特論 II	2	講	産業組織論の分析枠組みを紹介しながら、競争政策のあり方を検討し、市場の果たす役割の理解を深める。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3317	理論と情報特論 III	2	講	産業連関分析の基本理論を理解したうえで、EXCELを利用したコンピュータ実習を通じて、産業連関分析による政策応用のノウハウを身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3318	理論と情報特論 IV	2	講	地域経済分析システム(RESAS、リーサス)を用いた地域経済分析の基礎を学ぶ。RESASや表計算ソフトを使って経済統計の初歩的な処理を行ない、独自の経済分析ができるようになることを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3319	日本経済史 I	2	講	戦前日本の経済や社会の在り方について、基本的な知識を習得するとともに、史的因果関係を吟味する力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3320	日本経済史 II	2	講	戦後日本の経済や社会の在り方について、基本的な知識を習得するとともに、史的因果関係を吟味する力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3321	経済史	2	講	資本主義経済が現在の姿に至るまでの過程を理解すると同時に、今日の社会・経済の諸問題についての歴史的な視点を得る。本講義では特に、資本主義経済の起点となった欧米の社会経済に重点をおく。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3322	経済政策 II	2	講	経済基盤及び経済秩序の変化とそれに伴う諸問題について、経済政策の観点から理解することができる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3323	財政学 II	2	講	わが国の財政の仕組みと現状を理解するとともに、財政学の理論を習得することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3324	金融論 II	2	講	金融論の取り扱う諸テーマに関して総合的に理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3325	国際金融論	2	講	国際金融の世界で起きている最新の諸問題を学びながら、世界経済・金融に関する基礎知識とともに探求する能力の獲得を目指す。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3326	地域金融論	2	講	金融に関する基本的な知識を修得するとともに、金融論を学ぶことの現実的な意義を説明できるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3327	社会経済論Ⅰ	2	講	市場経済の交換・契約が不完備であるとはどのようなことか、また不完備性が発生する場合、どのような問題が発生し、どのような解決法・政策が採られるかを理解することを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3328	社会経済論Ⅱ	2	講	ケインズ型需要モデル、労働組合と企業交渉にもとづくサプライモデルおよび金融ルールにもとづく金融政策モデル理解することを目的とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3329	地方財政論Ⅰ	2	講	地方財政や地方分権、自治・参加のシステムがどのようにして発達してきたのか、いま、どのような改革が求められているのかといった諸課題に対して、歴史や国際比較という観点を交えながら、様々な角度から洞察力を培うことを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3330	地方財政論Ⅱ	2	講	地方財政や地方分権、自治・参加のシステムがどのようにして発達し、いま、どのような改革が求められているのかといった諸課題に対して、分野別に国際比較の観点を交えながら、幅広い洞察力を培うことを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択		現代産業論	2	講	産業とは何か、産業を分析するとはどのようなことかを理解することを目指す。そして、グローバル、国内、地域という様々な領域で活動する産業分析を取り上げることで、産業を多様な視点から見るための方法的知識の習得を目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3334	政策特論Ⅰ	2	講	戦後・日本経済の成長過程とその間に採られた経済政策を、経済学的に考察する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3335	政策特論Ⅱ	2	講	グローバル経済が地域社会や経済に与える影響、その影響を鑑みて人間生活に相応しい都市や農村社会の形成に貢献する政策能力を持った人材形成を目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3336	政策特論Ⅲ	2	講	行政改革や地方分権改革をはじめとする諸改革と政策評価等の近年導入された制度について、その意義、背景、現状及び課題を理解したうえで、自分の意見を提示できるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3337	政策特論Ⅳ	2	講	日本経済や世界経済について、金融問題を中心に理解し、自ら考える力を修得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3338	企業倫理学	2	講	企業倫理学の基本的な考え方を理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3339	世界経済論Ⅰ	2	講	世界経済の多様な項目に関する理論の初歩を学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3340	世界経済論Ⅱ	2	講	戦後世界経済における制度的・実態的發展について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3341	世界経済論Ⅲ	2	講	EUにおける地域経済統合の進展と課題について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3342	マーケティングⅠ	2	講	マーケティングの基本を一通り理解し、それを現実のビジネスに当てはめて分析できる能力を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3343	マーケティングⅡ	2	講	マーケティングの基本を一通り理解し、それを現実のビジネスに当てはめて分析できる能力を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3344	スポーツマーケティング論	2	講	今日のスポーツは、交換価値として期待度が高まっており、それは単に貨幣価値との交換に留まらず、社会的価値を形成する文化財として発展しているといえる。ここに、スポーツ市場の形成・増殖を促す、「文化としてのスポーツマーケティング」が希求される。本講義は、文化性を見失うことのないスポーツ市場の形成(スポーツマーケティング)について、実践事例を紐解きながら議論を促すものである。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3345	社会保障論Ⅱ	2	講	社会保障制度を整備する福祉国家は、各国の経済状況や福祉に対する考え方の違いから多様な展開を遂げてきた。そのため、これからの社会保障のあり方もまた、国によって様々である。本講義では、社会保障制度の多様性を各国の歴史や理念から紐解き、国際比較をふまえたうえで、日本のこれからの社会保障制度のあり方を考えられる力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3346	アジア経済論Ⅰ	2	講	日本にとって、アジアとの経済関係の重要性は益々高まるばかりである。そのアジア経済はまた、ダイナミックに変化して世界でもっとも注目されている。世界経済におけるアジアの位置と今後の課題について考えていく。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3347	アジア経済論Ⅱ	2	講	アジア諸国は、産業構造の高度化および経済規模の拡大にともない、人々の所得も大きく伸び、アジアNIESなどは先進国の仲間入りを果たしている。とりわけアジアNIESを中心に、どのように産業競争力を強化し、世界経済へのプレゼンスを高まってきたか、なお今後の課題について考えていく。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3348	アジア経済論Ⅲ	2	講	今、アジアでは急速な経済発展と知識基盤産業において技術革新が急激に進み、それに伴う企業を取り巻く競争環境も変動が激しい。同時にアジアの企業はデジタルやバイオ・テクノロジー等において技術力の急速な向上により、新たなビジネスモデルをいち早く構築し、世界展開していく。日本経済新聞や各種映像などを活用して現代アジア経済を見る目と考える力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3349	経営情報論	2	講	コンピュータやネットワークなどICT(情報通信技術)の発展を振り返りながら、企業や社会を取り巻くICT環境の急速な変化がビジネスプロセスや経営戦略、組織、経済社会に与える影響としくみについて理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3350	経営戦略論	2	講	経営学、とりわけ経営戦略論をベースとして応用発展的に展開されている議論等への理解を深めることを目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3351	観光経営論	2	講	観光に関する基礎的な知識の習得、および観光の多面的役割について総合的に理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3352	会計学Ⅱ	2	講	企業会計とは、企業の行う経営活動について貨幣価値尺度を用いて記録し、分析し、報告するシステムをいう。会計学の講義では、そうした企業会計のシステムを対象に、そのシステムの内容とそれを成立させる社会制度的要因(法律、政治、経済、文化)との関係について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3353	企業経済特論Ⅰ	2	講	会計基準の国際化とそれに対する報じ税制の対応について、日米比較により検討する。これをもとにわが国の会計の特徴について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3354	企業経済特論Ⅱ	2	講	マーケティングの基本を理解し、それを使って考える能力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3355	企業経済特論Ⅲ	2	講	観光に関する基礎的な知識の習得、および観光の多面的役割について総合的に理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	3年次	選択	HSED3356	企業経済特論Ⅳ	2	講	日本経済における中小企業の役割と意義、並びに地域の雇用を支え、地域経済を潤す中小企業の重要性、およびその魅力を理解することを目的とする。さらに具体的な経営・経営戦略を学ぶことにより、社会人になった時の心構え、あるいは自分で起業をする場合や経営に参画する場合の参考になることを目的とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科	4年次	選必	HSED4201	専門演習c	2	演	教員の専門分野についてより深く学び、専門知識を得ることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	4年次	選必	HSED4202	専門演習d	2	演	教員の専門分野についてより深く学び、専門知識を得ることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	4年次	選必	HSED4203	経済学演習Ⅱa	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	4年次	選必	HSED4204	経済学演習Ⅱb	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科	4年次	選択	HSED4303	卒業論文	4	演	自ら設定したテーマに基づき、文献・資料収集を行い、これらを分析・検討しながら論文を完成させることを目標とする。	1	1	0	0	1	0	0

令和2年度入学生用 カリキュラム・マップ

人文社会科学部 経済学科(夜間主コース)

(令和3年3月4日更新)

学位	学士(経済学)								ディプロマ・ポリシー(DP)						
									1. コミュニケーション力	2. 論理的思考力	3. 自己管理能力	4. 専門的知識力	5. 継続的学習力	6. 学際的教養力	7. 一般的教養力
大区分	中区分	小区分	必修選択	科目NO	授業科目	単位	開講種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養基礎科目	新入生セミナー	1年次	必修	LAFS0301	新入生セミナー	2	演習	大学のシステムを理解し、地域社会で生きていく一員としての生活基盤をつくる。また、クラスの人間関係を構築していくなかで、大学生としての学びの方法や態度を身につける。	1	0	1	0	0	0	1
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1101	数理・データサイエンス入門	1	演習	現代社会では多様で膨大なデータの利活用を通して、社会課題を解決したり、新しい価値を創出する人材が求められています。本授業では、数理・データサイエンスの基本的考え方、統計学の基礎、情報技術の基礎的知識を理解し、今後の学習で数理・データサイエンスを活用した学習ができるようになることを目標とします。また、具体的な社会課題における数理・データサイエンスの具体的な事例を学び、数理・データサイエンスの必要性について理解し、将来社会で数理・データサイエンスを活用の必要性を説明できるようになることを目指します。	0	1	0	0	0	0	1
教養基礎科目	数理・データサイエンス	1年次	必修	LAMD1102	情報処理・データサイエンス演習	2	演習	コンピュータを用いた情報処理は、現代の大学生にとって必須の教養となっています。インターネットを使えば膨大な情報にアクセスできます。また、ワープロや表計算ソフトを使えば見栄えの良い文書や複雑な計算・統計グラフの作成もできます。このような情報リテラシーの習得が、この授業の目的です。	0	1	0	0	0	0	1
教養基礎科目	英語	2年次	必修	LAEG1102	英語演習	1	演習	これまでの学習で培った知識や能力を土台として、大学生として必要となる基礎的な英語力を身につける。	1	0	0	0	0	0	0.5
教養基礎科目	英語	1年次	必修	LAEG1103	英語コミュニケーションA	1	演習	これまでの学習で身につけた知識や能力を土台として、英語のコミュニケーション能力を発展させる。英語で基本的なコミュニケーションがとれることをめざす。	1	0	0	0	0	0	0.5
教養基礎科目	英語	1年次	選択	LAEG2307	英語コミュニケーションB	1	演習	日常生活及び自身の経験や考えについて話すことができる能力を伸ばす。基本的なコミュニケーション(あいさつ・要求・助言など)をとるためのスピーキング能力やコミュニケーション・ストラテジーを身につけることをめざす。	1	0	0	0	0	0	0.5
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1308	英語海外研修A	2	演習	アメリカ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、アメリカ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	1	0	0	0	0	0	2
教養基礎科目	英語	1~4	選択	LAEG1309	英語海外研修B	2	演習	カナダ社会に身を置くことで、実践的な英語力を養成する。また、カナダ人との交流を通し、異文化理解力を深め、国際的な人材になることを目指す。	1	0	0	0	0	0	2
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1103	初修外国語a	2	演習	外国の社会や文化も学びながら、異文化理解を前提として、日常生活に最低限必要なコミュニケーション能力や語学力を獲得する。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学ぶことを念頭に教材を選び、受講生の潜在能力を引き出されるように配慮する。	1	0	0	0	0	0	0.5
教養基礎科目	初修外国語	1年次	必修	LAFL1104	初修外国語b	2	演習	基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、外国語の基本能力の一層の向上を目指す。聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく学び、基本語彙や文法や日常表現の学習を継続して、当該外国語の知識と能力を実用的レベルに引き上げることを目標とする。	1	0	0	0	0	0	0.5
教養基礎科目	初修外国語	2年次	必修	LAFL2101	初修外国語c	2	演習	初級文法を一通り理解していることを前提に、1年次に習得した基本文法と基本語・表現の復習をしながら、新しい語や表現を覚え、初中級へとステップアップを図る。また、外国語の学習だけでなく、学習する外国語が話されている国々の社会や文化の知識も獲得する。	1	0	0	0	0	0	1
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1301	健康体育実技	1	実技	運動と健康などとの関係をより深く理解し、生涯にわたって運動するため、運動・スポーツを行う基礎的な技術・技能を知識とともに実践的に身につけ、健康的に体力を高めることを目標とする。	0	0	1	0	0	0	1
教養基礎科目	健康体育	1~4	選択	LAPH1302	健康体育演習	1	演習	健康体育実技または演習で学んだ基礎知識を基に選択したスポーツ活動に応用し、健康で豊かな生活を送るための方法を自分自身で見つけることができることを目標とする。	0	0	1	0	0	0	1

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種 別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
教養基礎科 目	キャリアデザイン	1年次	必修	LACD1101	キャリアデザイン	1	講義	大学生活3つの柱である学業・人間関係・将来のキャリアについて考えられるようになる。 生活と学びの基盤となる大学と地域についての知識を増やし、自らの主体的なキャリア形成に活かせるようになる。 世界や日本、地域の経済産業構造の現状について説明できるようになる。 個人の生活環境、労働環境の様々な現代の問題について説明できるようになる。	0	0	1	0	1	0	1
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1201	数学の世界	2	講義	高等学校で数学Ⅱは学習したが、数学Ⅲの授業を受けていない(または、数学Ⅲを受けたが落ちこぼれてしまった)学生を対象に、微分と積分の講義をします。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1202	数理の構造	2	講義	身の回りに潜む数学についての知見を深めることができるようになる。具体的には、(1)古典的な数学からの話題を通して、数理論理学の一面を理解できるようになる、(2)数学を専攻としない学生の素養として、数理論理学の考え方の一端を理解できるようになる、の何れかが達成されることを目標とする。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1203	物理の世界	2	講義	科学や物理学に興味を持ち、自分で調べる力を学ぶ。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1204	自然と物理	2	講義	物理学の基礎知識を学ぶことによって、自然の成り立ちと法則を知り、多様な現象に対して物理学的視点から考えて理解を深め、視野を広げる。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1205	化学の世界	2	講義	私たちの身のまわりの様々な製品や食品を化学的な視点で捉え、化学的に説明できるようになる。また、現代に生きる人間として、必要な化学の知識を身につけ、生活の中でその知識を活用できるようにする。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1206	生活の科学	2	講義	我々が生活してゆく上で切な化学の知識を広く身につける。分子を通して広く化学に関心を持てるようになる。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1207	生命科学	2	講義	生命(植物、動物、微生物)についてミクロからマクロまで様々な視点で理解すること。生物は多様な環境の中で生育し、様々な形態をもつて適応している。生物の環境への適応戦略の仕組みを知り、理解することで人文、社会、教育学への応用につなげることができるようになる。また、進歩が目まぐるしい現代生物学の基礎について、それぞれの項目を専門とする教員が簡単な言葉で授業を行うことにより、生物学の知識がほとんどない学生でも生命科学の基礎と応用を学ぶことができる。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1208	生物と環境	2	講義	多様な環境に生育している生物の環境応答や適応戦略の仕組みを理解することで、様々な問題に対処するための考え方を身につける。生物の有する価値や命の営み、生態系の保全など生物に関する情報に対する視座を自ら構築し、自らが世界の中でどのような存在であるか思いを馳せる能力を獲得する。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1209	地球科学	2	講義	現代日本の生活者として必要最小限の地球科学の最新知を身につける。地球システムが人間社会へ与える影響や、社会と自然の関わりについて理解できるようになる。我々が生活している環境がどのようなメカニズムで作り出されているのか、その科学的背景への興味・関心を抱ききっかけを得る。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1210	進化と地球環境	2	講義	地球環境と生物進化について、それぞれの概要、背景、成立原理を学び捉えて理解することを目標とする。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	教養領域B (自然科学)	1～3	選必	LADN1211	科学と技術	2	講義	科学と技術を多角的な視点で捉え、理系学生にも文系学生にも科学と技術がいかに現代社会にかかわっているかを理解し、広い視野を持てるように涵養することを目的とする。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	学際領域A(地域志 向科目)	1～3	選必	LAIA0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。特に地域志向科目では対象物を身近な物事に絞って、理解を深めることができる。	0	0	0	0	0	0	2
教養展開科 目	学際領域B	1～3	選択	LAIB0000	<各科目>		講義、 演習 又は実 習	対象物を理解する上で、それを様々な切り口から、多面的に理解することはその対象物の本質を理解する上で欠かせない視点である。 この学際科目では文系理系の垣根に囚われず、様々な分野から一つの対象物について深く学び、理解を深めることができる。	0	0	0	0	0	0	2
専門科目	経済学科夜間主	1年次	必修	HSEN1101	社会科学基礎演習	2	演	1. 情報を獲得し、整理し、伝えるための適切な作法を体得する。 2. コミュニケーション能力を高める。	0	0	0	0	0	0	1
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1301	経済理論入門	2	講	経済理論の世界をオムニバスのに解説し、今後の経済学の学習への誘いとなることを目標とする。	0	1	0	1	0	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1302	現代経済入門	2	講	経済問題を理解するために有用となる経済学の基礎を学ぶ。「授業内容」欄に示す各テーマについて、新聞の経済記事を読む上で必要となる概念、大学レベルの経済学を学ぶために必要な基礎知識、および経済学の基本的な考え方の習得を目標とする。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1303	ミクロ経済学 I	2	講	まずは基礎的な理論を正確に理解する。市場の運行法則に関するスタンダードな考え方を身につけて、現代の経済事象を分析する力を養う。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1304	マクロ経済学 I	2	講	一国全体の経済の仕組みを学び、現実の経済問題や経済政策についてアプローチできるようになる。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1305	国際経済学 I	2	講	世界の国々で起こっている経済問題を読み解く力をつける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1306	国際経済学 II	2	講	世界の国々で起こっている経済問題を読み解く力をつける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1307	経済学説史	2	講	アダム・スミス以降、経済学はどのような展開を見せてきたかを理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1308	統計学 I	2	講	記述統計学の基本について学習する。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1309	理論と情報特論 I	2	講	地域経済分析システム (RESAS、リーサス) を用いた地域経済分析の基礎を学ぶ。RESAS や表計算ソフトを使って経済統計の初歩的な処理を行ない、独自の経済分析ができるようになる。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1310	理論と情報特論 II	2	講	産業組織論の分析枠組みを紹介しながら競争政策のあり方を検討し、市場の果たす役割の理解を深める。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1311	社会経済論 I	2	講	市場経済の交換・契約が不完備であるとはどのようなことか、また不完備性が発生する場合、どのような問題が発生し、どのような解決法・政策が採られるかを理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1312	社会経済論 II	2	講	ケインズ型需要モデル、労働組合と企業交渉にもとづくサプライモデルおよび金融ルールにもとづく金融政策モデルを理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1313	財政学 I	2	講	わが国の財政の仕組みと現状を理解するとともに、財政学の理論を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1314	財政学 II	2	講	わが国の財政の仕組みと現状を理解するとともに、財政学の理論を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1315	地方財政論 I	2	講	地方財政や地方分権、自治・参加のシステムがどのようにして発達してきたのか、いま、どのような改革が求められているのかといった諸課題に対して、歴史や国際比較という観点を交えながら、様々な角度から洞察力を培うことを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1316	地方財政論 II	2	講	地方財政や地方分権、自治・参加のシステムがどのようにして発達し、いま、どのような改革が求められているのかといった諸問題に対して、幅広い洞察力を培うことを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1317	金融論 I	2	講	金融論の取り扱う諸テーマに関わる総合的・基礎的な理解力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1318	金融論 II	2	講	金融論の取り扱う諸テーマに関わる総合的理解力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1319	地域金融論	2	講	経済のグローバル化が進む中で、ローカル経済をどう振興するかが重要な課題となっている。地域経済を支える地域金融の役割と課題について理解を深める。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選必	HSED2204	経済政策 I	2	講	一国経済には、多数の主体 (家計、企業、政府など) が存在する。それらは市場を通して、多様な取引 (財・サービスの需要や供給など) を行う。一国経済や主体・市場は複雑であり、それらをそのまま捉えることはできない。この授業の目標は、それらを単純化し、経済統計や経済モデルで捉え、経済政策の概要・構造・効果などを明らかにする。	0	1	0	1	0	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSED3322	経済政策 II	2	講	一国経済には、多数の主体 (家計、企業、政府など) が存在する。それらは市場を通して、多様な取引 (財・サービスの需要や供給など) を行う。一国経済や主体・市場は複雑であり、それらをそのまま捉えることはできない。それらを単純化し、経済統計や経済モデルで捉え、経済政策の概要・構造・効果などが理解できるようになる。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1323	社会保障論Ⅱ	2	講	社会保障制度を整備する福祉国家は、各国の経済状況や福祉に対する考え方の違いから多様な展開を遂げてきた。そのため、これからの社会保障のあり方もまた、国によって様々である。本講義では、社会保障制度の多様性を各国の歴史や理念から紐解き、国際比較をふまえたうえで、日本のこれからの社会保障制度のあり方を考えられる力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1324	日本経済史Ⅰ	2	講	明治維新から1930年代までの日本経済のあゆみについて理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1325	日本経済史Ⅱ	2	講	敗戦からバブル崩壊までの日本経済のあゆみについて理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1326	日本経済論	2	講	第二次大戦後70余年の日本の経済発展と国際関係を捉え、今後の経済政策の方向性を探る。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1327	政策特論Ⅰ	2	講	戦後・日本経済の成長過程とその間に採られた経済政策を、経済学的に考察する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1328	政策特論Ⅱ	2	講	グローバル経済が地域社会や経済に与える影響、その影響を鑑みて人間生活に相応しい都市や農村社会の形成に貢献する政策能力を持った人材形成を目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1329	政策特論Ⅲ	2	講	行政改革や地方分権改革をはじめとする諸改革と政策評価等の近年導入された制度について、その意義、背景、現状及び課題を考察する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1330	政策特論Ⅳ	2	講	日本経済や世界経済について、金融問題を中心に理解し、自ら考える力を修得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1331	世界経済論Ⅰ	2	講	世界経済の多様な項目に関する理論の初歩を学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1332	世界経済論Ⅱ	2	講	戦後世界経済における制度的・実態的發展について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1333	アジア経済論Ⅰ	2	講	日本にとって、アジアとの経済関係の重要性は益々高まるばかりである。そのアジア経済はまた、ダイナミックに変化して世界でもっとも注目されている。世界経済におけるアジアの位置と今後の課題について理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1334	アジア経済論Ⅱ	2	講	アジア諸国は、産業構造の高度化および経済規模の拡大にともない、人々の所得も大きく伸び、アジアNIESなどは先進国の仲間入りを果たしている。とりわけアジアNIESを中心に、どのように産業競争力を強化し、世界経済へのプレゼンスを高まってきたか理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1335	企業倫理学	2	講	企業倫理学の基本的な考え方を理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1336	経営学Ⅰ	2	講	経営学の視点、特に経営組織論の基本的な用語、概念や理論の習得を目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1337	経営学Ⅱ	2	講	経営学の視点、特に経営戦略論の基本的な用語、概念や理論の習得を目指す。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1338	経営情報論	2	講	組織(おもに企業)におけるICT利用の変遷を概観したうえで、ICTが組織における意思決定やコミュニケーションに与える影響、ビジネスプロセスの変革、これからの課題について理解する。あわせて、経営情報管理にかかわるICTの基礎的な知識を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1339	観光経営論	2	講	観光に関する基礎的な知識の習得、および観光の多面的役割について総合的に理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1340	会計学Ⅰ	2	講	企業会計とは、企業のおこなう経営活動について貨幣価値尺度を用いて記録し、集約し、報告するシステムをいう。会計学の講義では、そうした企業会計のシステムを対象に、そのシステムの内容とそれを成立させる社会制度的要因(法律、政治、経済、文化)との関係について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1341	会計学Ⅱ	2	講	財務会計の基本を把握し、損益計算書と貸借対照表の作成に関わる会計理論の理解を深める。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1342	マーケティングⅠ	2	講	マーケティングの基本をひと通り理解し、現実のビジネスに当てはめて分析できる能力を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1343	マーケティングⅡ	2	講	マーケティングの基本をひと通り理解し、現実のビジネスに当てはめて分析できる能力を習得する。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1344	企業経済特論Ⅰ	2	講	製造業企業で内部管理目的で行われている管理会計とその実務を学ぶことにより、卒業後も会計思考で仕事を考えられるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1345	企業経済特論Ⅱ	2	講	マーケティングの基礎知識を身に付け、かつそれを現実のビジネスに当てはめて考察できるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1346	企業経済特論Ⅲ	2	講	観光に関する基礎的な知識の習得、および観光の多面的役割について総合的に理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1347	企業経済特論Ⅳ	2	講	企業の財務・経理に係る業務(実務)の全体像を示し、大学での講義科目との関連付けを行い、「会計(学)」の理解を深めること。すなわち、企業の財務・経理に係る業務(実務)の全体像及び各業務を、会計学の各論とのつながりの中で説明できるようになる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1348	政治学Ⅰ	2	講	政治制度を中心的な焦点に据えて、政治現象を理解するうえでの基礎的な知識と体系的な見取り図を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1349	政治学Ⅱ	2	講	政治現象を行動と機能の観点から体系的に捉える「政治システム」論に基づいて、政治学の基礎的な知識と全体的な見取り図を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1350	海外研修Ⅰ	2	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	経済学科夜間主	1年次	選択	HSEN1351	海外研修Ⅱ	2	実	海外での生活を通して、幅広い国際性と外国語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深める。	1	0	0	0	0	1	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2301	ミクロ経済学Ⅱ	2	講	市場メカニズムの意義について考察する。市場メカニズムで解決できない問題に関しては、代わる解決策を考える。現代の経済問題を理論的に分析する力を養う。併せて、地方上級公務員試験レベルのミクロ経済学の問題を解ける力を身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2302	マクロ経済学Ⅱ	2	講	現実の貿易問題、さらには、消費行動および投資行動に関する理解を深める。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2303	情報経済学	2	講	ゲームの理論、経済理論、人間行動を中心として展開される経済学(応用ミクロ経済学)の基本的理論の概要について理解する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2304	統計学Ⅱ	2	講	推測統計学の基礎と応用について学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2305	経済統計学	2	講	公的統計(政府統計)を中心としたミクロ経済およびマクロ経済に関する経済統計の体系・種類・特徴とその利用方法について学習する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2306	社会統計学	2	講	複雑な社会現象を数量的に把握する社会統計について、主要な社会統計の利用を通じて、それらの作成方法、収集および計の質的吟味・検討、統計の加工・利用方法を学び、現代社会の課題をめぐる各種社会統計を活用するための知識と方法を習得する。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2307	計量経済学Ⅰ	2	講	経済の実証分析に必要な計量経済学の基礎を学ぶ。より具体的には、表計算ソフトを使って経済データの初歩的な処理を行なうことができるようになることを目標とする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2308	計量経済学Ⅱ	2	講	経済の実証分析に必要な計量経済学の基礎を学ぶ。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2309	数量経済分析	2	講	産業連関分析の基本理論を理解したうえで、EXCELを利用したコンピュータ実習を通じて、産業連関分析による政策応用のノウハウを身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2310	空間経済学Ⅰ	2	講	1.立地および外部性に関する経済学の理論を学ぶ。 2.ミクロ経済学の応用分野について知る。 3.初中級レベルのミクロ経済学の問題を解くことに慣れる。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2311	空間経済学Ⅱ	2	講	1.立地および外部性に関する経済学の理論を学ぶ。 2.ミクロ経済学の応用分野について知る。 3.初中級レベルのミクロ経済学の問題を解くことに慣れる。	0	1	0	0	1	0	0

大区分	中区分	小区分	必修 選択	科目NO	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	1	2	3	4	5	6	7
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2312	理論と情報特論Ⅲ	2	講	産業連関分析の基本理論を理解したうえ、EXCELを利用したコンピュータ実習を通じて、産業連関分析による政策応用のノウハウを身につける。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2313	理論と情報特論Ⅳ	2	講	身近にある具体的な問題をミクロ経済学の「レンズ」を通して考えてみることにより、常識的見方では見えてこない側面を明らかにする。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2314	外国書講読Ⅰ	2	演	経済学、経営学に関わる専門用語の英語に慣れ、読解力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2315	外国書講読Ⅱ	2	演	経済学、経営学に関わる専門用語の英語に慣れ、読解力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	2年次	選択	HSEN2316	外国書講読Ⅲ	2	演	ビジネスや経済分野の実践的な英語の聞き取り能力、読解力を養う。	0	1	0	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	3年次	選択	HSEN3301	経済学演習Ⅰa	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	3年次	選択	HSEN3302	経済学演習Ⅰb	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	3年次	選択	HSEN3303	演習研究論文	2	演	テーマに基づき、文献・資料収集を行い、これら分析・検討しながら論文を完成させることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	4年次	選択	HSEN4301	経済学演習Ⅱa	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	4年次	選択	HSEN4302	経済学演習Ⅱb	2	演	経済学演習(ゼミナール)ごとに共通テーマによるテキストの輪読や討論、共同論文の作成と『経済論集』への投稿・掲載、全国ゼミナール(インターゼミ)や地方ブロックゼミ大会への参加などを通じて、専門的な学習を深める。専門的な探求能力を育むと同時に、教員およびゼミナール参加者相互との日常的な交流を通じて、自らの問題を発見し相互討論の中で解決策を導き出すことができる幅広い問題解決能力をも育成する。	1	0	1	0	1	0	0
専門科目	経済学科夜間主	4年次	選択	HSEN4303	卒業論文	2	演	自ら設定したテーマに基づき、文献・資料収集を行い、これら分析・検討しながら論文を完成させることを目標とする。	1	0	1	0	1	0	0